

モクレポ



○DLT恒久仮設木造住宅（石川県珠洲市）
※ウッドデザイン賞2024最優秀賞（国土交通大臣賞）

令和7年4月

No.43

特集

- 「第5回木材利用促進本部」の開催
- 「令和6年度日本製材技術賞」表彰式の開催
- モントリオール・プロセス第4回国別報告書の公表
- 「第23回聞き書き甲子園フォーラム」の開催
- 米国の関税政策（4月14日時点の情報）

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

CONTENTS 令和7年4月号

特集	1 「第5回木材利用促進本部」の開催	…1
	2 「令和6年度日本製材技術賞」表彰式の開催	…3
	3 モントリオール・プロセス第4回国別報告書の公表	…4
	4 「第23回聞き書き甲子園フォーラム」の開催	…5
	5 米国の関税政策（4月14日時点の情報）	…6
01 基礎的指標	1 新設住宅着工戸数	…7
	2 新設住宅着工床面積 <参考> 非居住用建築物着工床面積	…8
	3 木材産業の業況	…10
	4 USドル及びユーロ為替相場	…11
	5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃	…12
	6 中国の木材輸入量の動向	…13
02 木材価格情報	1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格	…14
	2 木材価格（農林水産統計）	…16
03 木材需給情報	1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向	…27
	2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向	…28
	3 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向	…29
	4 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高	…30
	5 素材生産量	…31
	6 木材生産の産出額	…32
04 林産物輸出入情報	1 林産物輸出額	…33
	2 木材輸出額	…34
	3 木材輸入額	…35
	4 木材輸入量	…36
	5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価	…42
05 特用林産情報	1 特用林産物の国内生産量	…43
	2 特用林産物の産出額	…44
	3 特用林産物の輸出入量	…45
	4 特用林産物の輸出額	…46
	5 中国からのしいたけ菌糸輸入量	…49
	6 きのご類の卸売数量・単価	…50
06 セミナー・イベント情報	4月中旬以降の開催情報	…51
お知らせ	ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内	…52
	農林漁業信用基金の林業信用保証のご案内	…53
	みどり認定を受けてみませんか？	…54
	森林保険に関するお知らせ	…56
	企業における森のプログラム活用 普及動画&パンフレットのご案内	…57
	緑の募金へのご協力をお願い	…58

- 2025年3月26日、都市（まち）の木造化推進法（※）に基づく第5回木材利用促進本部（本部長：農林水産大臣）を開催。
- この会合では、「令和6年度 建築物における木材の利用の促進に向けた措置の実施状況の取りまとめ」を決定。

（※）脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律

■ 第5回木材利用促進本部（2024年3月26日開催）

<出席者>

- 江藤農林水産大臣（本部長）
- 富樫総務副大臣
- 武部文部科学副大臣
- 加藤経済産業大臣政務官
- 高橋国土交通副大臣
- 小林環境副大臣



「令和6年度 建築物における木材の利用の促進に向けた措置の実施状況の取りまとめ」を決定するとともに、出席者から各省の取組を報告。



■ 令和6年度 建築物における木材の利用の促進に向けた措置の実施状況の取りまとめ

建築物一般での木材利用促進に向けた取組

- 全都道府県と95%の市区町村が、木材利用方針を策定。
2021年10月策定の新基本方針を踏まえ、46都道府県及び916市区町村が改定（2024年12月末時点）。
- 国が実施する補助事業等の一元的な案内窓口として、木材利用促進本部事務局に「建築物の木造化・木質化支援事業コンシェルジュ」を設置し相談に対応。
（2024年1月～12月の相談件数：156件）
- 建築物木材利用促進協定について、2025年3月15日時点で、国25件、地方公共団体155件の協定が締結。
協定に基づき、2024年に、計2,817件の建築物の木造化・木質化（約125,000㎡の木材使用、約75,000t-CO2の炭素を貯蔵）、木造に係る人材育成、情報発信等の取組が進展。



<建築物木材利用促進協定取組事例>



左 [協定締結者] 日本マクドナルド株式会社 × 農林水産省
: 木造の新店舗の様子

右 [協定締結者] 株式会社響建設 × 高知県
: 3階建て集合住宅の様子

- 木材利用促進月間（10月）を中心とした普及啓発の取組（全国で301件）。
木材利用推進コンクールにおいて、内閣総理大臣賞ほか4大臣賞を交付し、
ウッドデザイン賞2024において、農林水産大臣賞ほか3大臣賞を交付。



左 農林水産大臣による
木材利用促進月間の周知
（2024年9月24日定例会見）

右 木づかいシンポジウム2024
（2024年10月22日開催）



○木造建築物の設計及び施工に係る技術の普及の促進、住宅における木材の利用の促進、規制の在り方の検討、建築用木材の適切かつ安定的な供給の確保といった建築物への木材利用促進のための環境整備を実施。

○建築物への木材利用の状況に関しては

✓2023年における建築用材等の自給率は、55.3%で前年に比べ5.8ポイント上昇。

✓2024年に着工した建築物の木造率(床面積ベース)は、低層住宅で83.9%であるのに対して、低層非住宅建築物では15.5%、中高層建築物では住宅・非住宅ともに0.1%以下。

✓2024年に着工した中高層木造建築物の床面積は、約31,000 m²で前年より減少。
過去10年間でみると、概ね増加傾向で推移。

国が整備する公共建築物における木材の利用の目標の達成状況

○令和5年度に国が整備した、積極的に木造化を促進するとされている公共建築物のうち、木造化された公共建築物は79棟あり、施設が必要とする機能等の観点から木造化が困難であったものを除くとその木造化率は100%。

<国が整備した公共建築物での木材利用推進状況>

整備及び使用実績	単位	R4年度	R5年度	
基本方針において積極的に木造化を促進するとされている公共建築物等 ^{注1} のうち木造化された公共建築物	棟数【A】	91	79	
	延べ面積(m ²)	13,565	12,551	
各省各庁において木造化になじまない等と判断された公共建築物 ^{注2}	棟数	12	6	
	うち、施設が必要とする機能等の観点から木造化が困難であったもの ^{注3}	棟数	17	6
	うち、木造化が可能であったもの	棟数【B】	0	0
木造化率(A/(A+B))		100%	100%	
内装等が木質化された公共建築物 ^{注4}	棟数	194	153	
木造化及び木質化による木材使用量 ^{注5}	m ³	5,829	4,668	

注1:基本方針に基づき、コストや技術の面で木造化が困難である建築物等を除いたもの。ただし、令和3年度末までに設計に着手しているもの等については、旧基本方針に基づき、建築基準法等において耐火建築物とすることは主要構造部を耐火構造とすることが求められる建築物等を除いた低層の公共建築物。

注2:注1のうち、当該建築物に求められる機能等の観点から、各省各庁において木造化になじまない又は木造化を図ることが困難であると判断された施設。

注3:注2について、林野庁・国土交通省の検証チームが、各省各庁にヒアリングを行い、木造化しなかった理由等について検証をした結果。

注4:木造化された公共建築物の棟数は除いたもので集計。

注5:木造化を図った公共建築物の内、使用量が不明なものは0.22 m³/m²で換算した値。

なお、内装等に木材を使用した公共建築物で、使用量が不明なものについての木材使用量は未計上。

<木造化した公共建築物の事例>



法務省 松山刑務所 職員宿舎 (愛媛県)



財務省 合同宿舎渡鹿住宅 自転車置場 (熊本県)



農林水産省 北海道森林管理局 森林技術・支援センター 庁舎(北海道)



国土交通省 道の駅もがみ 情報提供施設(山形県)

<内装等の木質化を行った公共建築物の事例>



環境省 裏磐梯ビジターセンター(福島県) [天井]



防衛省 陸上自衛隊与那国駐屯地集会所(沖縄県) [床]

公共建築物における木材の利用の促進に向けた国の取組

○公共建築物の木造化・木質化に対する支援、地方公共団体に対する働きかけ、木材利用促進に関する講習会等を開催するなど、公共建築物における木材の利用促進に向けた取組を実施。

「令和6年度 建築物における木材の利用の促進に向けた措置の実施状況の取りまとめ」の詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/koukyou/kentikubutusoti.html>



特集-2 「令和6年度日本製材技術賞」表彰式の開催

- ・ 一般社団法人全国木材組合連合会は、令和6年度日本製材技術賞の表彰式を開催。
- ・ グリーンウッドタクミ協同組合、株式会社栃毛木材工業粕尾工場など10工場が受賞。

■ 日本製材技術賞の概要

- ・ **日本製材技術賞**は、令和4年度まで実施していたJAS製材品を顕彰する「JAS製材品普及推進展示会」を発展する形で、令和6年度に、一般社団法人全国木材組合連合会が創設した表彰制度。**製材の生産向上、品質改善、地域振興等に貢献している製材工場を顕彰。**
- ・ 初年度の今回は、**161工場から応募あり**。生産性や独自性、品質向上の取組、雇用環境の整備など、多岐にわたる製材工場の取組内容を審査した結果、**10工場を受賞者に選定**。

■ 農林水産大臣賞受賞者及び林野庁長官賞受賞者の概要

○農林水産大臣賞

グリーンウッドタクミ協同組合（三重県）

スギ原木の大径化により、芯去り平角の製造及び利用が期待される中、その乾燥が難しいという課題に対して、**独自に乾燥技術を確立し**、スギ平角の品質向上を実現。

○林野庁長官賞

株式会社栃毛木材工業粕尾工場（栃木県）

素材生産事業者が原木を**直材と小曲材に仕分けせずとも価格差なく受け入れる仕組み**を構築して、曲がり材からも柱材等を製造。



農林水産大臣賞を受賞した
グリーンウッドタクミ協同組合

■ 表彰式

- ・ 3月13日に木材会館（東京都江東区）で表彰式を開催。100名超が出席。
- ・ 林野庁の福田木材産業課長から農林水産大臣賞及び林野庁長官賞、一般社団法人全国木材組合連合会の菅野会長から一般社団法人全国木材組合連合会会長賞、審査委員会の信田審査委員長から審査委員会特別賞の表彰状を授与。
- ・ 農林水産大臣賞を受賞したグリーンウッドタクミ協同組合から、「我々のような中規模の製材工場の受賞が、他の中小工場の励みになることを期待するとともに、今後も木材の普及に取り組んでまいります」と謝辞が述べられた。



受賞者集合写真

- 農林水産大臣賞
グリーンウッドタクミ協同組合（三重県）
- 林野庁長官賞
株式会社栃毛木材工業 粕尾工場（栃木県）
- 一般社団法人全国木材組合連合会会長賞
・ 株式会社トーセン（栃木県）
・ 新丹生谷製材協同組合（徳島県）
・ 八幡浜官材協同組合（愛媛県）
・ 瀬戸製材株式会社（大分県）
- 審査委員会特別賞
・ 株式会社アイタ工業製材工場（山形県）
・ ウッドリンク株式会社（富山県）
・ 有限会社倉地製材所（岐阜県）
・ 株式会社木原木材店（円柱材・丸棒材加工センター）（兵庫県）

受賞者一覧

表彰式の詳細については、一般社団法人全国木材組合連合会ホームページをご覧ください。
<https://www.zenmoku.jp/news/250318.html>



- 2025年3月に「我が国の森林と森林経営の現状 —モンリオール・プロセス第4回国別報告書—」を公表。
- 同報告書では、モンリオール・プロセスが策定した持続可能な森林経営の「7基準・54指標」に沿って日本の森林・林業・木材産業の動向を報告。
- 作成に当たっては、平成11年度から継続的に実施している全国レベルの森林調査である「森林生態系多様性基礎調査」の結果等を活用。

■ モンリオール・プロセスについて

- 1992年の「地球サミット」で採択された「森林原則声明」では、現在及び将来の世代にわたって、社会的、経済的、文化的及び精神的なニーズに応えられるよう持続可能な経営が行われるべきことなどが謳われ、森林や森林経営の持続可能性を客観的に把握する基準・指標を作成する取組が国際的に進展。
- モンリオール・プロセスは、温帯林と亜寒帯林の保全と森林経営の持続可能性を客観的に把握するための「基準・指標」の作成と適用を進める国際的な取組(プロセス)の1つで、1994年より活動している。
- モンリオール・プロセスには、日本をはじめ、アルゼンチン、オーストラリア、カナダ、チリ、中国、韓国、メキシコ、ニュージーランド、ロシア、米国、ウルグアイの12カ国が参加。日本(林野庁)は2007から2019年の間、事務局を務めるとともに、これまで3回(2003年、2009年、2019年)の国別報告書を公表。

■ 第4回国別報告書の概要

<第4回国別報告書の作成>

森林・林業白書や各国際機関への報告書など、既存のデータや情報を最大限活用しつつ、現行のモンリオール・プロセスの基準・指標に即して、第3回国別報告書(2019年)以降の我が国の森林・林業・木材産業をめぐる状況の変化についてその傾向や推移をとりまとめて作成。

<第4回国別報告書の主な報告事項>

基準1～4では、「森林生態系多様性基礎調査」の結果等を活用し、森林生態系の現状と動向、伐採材積、非木質林産物の生産状況、松くい虫やナラ枯れ等による被害、保安林や森林計画による土壌及び水資源の保全状況等について報告。

基準5では、森林や伐採木材製品(HWP)による炭素吸収量、木質バイオマスの利用状況、「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」等について報告。

基準6では、森林分野の雇用者数、投資の状況、森林に期待される働き等について報告。

基準7では、森林・林業基本計画や全国森林計画、森林経営管理制度、森林環境税及び森林環境譲与税の導入等について報告。

<モンリオール・プロセス第33回作業部会での報告>

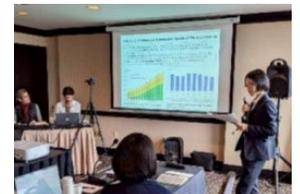
2025年2月18日から21日にかけてカナダで行われたモンリオール・プロセス第33回作業部会において、林野庁より日本の国別報告書の作成状況について報告。

モンリオール・プロセスの7基準54指標(2008年)

基準	指標数
1 生物多様性の保全	9
2 森林生態系の生産力の維持	5
3 森林生態系の健全性と活力の維持	2
4 土壌及び水資源の保全と維持	5
5 地球規模の炭素循環への森林の寄与の維持	3
6 社会のニーズを満たす長期的・多面的な社会・経済的便益の維持と増進	20
7 森林の保全及び持続可能な経営のための法的・制度的・経済的枠組み	10



第33回作業部会の様子



国別報告書の作成について報告

詳細は林野庁のウェブサイトをご覧ください。
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaigai/index.html>



- 聞き書き甲子園実行委員会（農林水産省・文部科学省・環境省・（公社）国土緑化推進機構・（特非）共存の森ネットワーク）は、2025年3月24日に、「第23回聞き書き甲子園フォーラム」を開催。
- 本フォーラムでは、「第23回聞き書き甲子園」に参加した高校生による74作品の中から選ばれた優秀作品に農林水産大臣賞等を授与。受賞した5組の高校生と名人、作家の塩野 米松氏、文筆家の阿川 佐和子氏の対談を実施。

- 「聞き書き甲子園」とは、高校生が森・川・海の名人を訪ね、その知恵や技術、人となりを1対1で「聞き書き」し、その成果を発信する活動。
- 農林水産大臣賞を受賞した東京都の高校2年生小林さんは、卓越した技術で木造船を蘇らせてきた、富山県唯一の和船の船大工 番匠さんの言葉を、聞き書き。
- 対談では、高校生から、「聞き書きを通して、環境破壊は伝統技術をも奪ってしまうものであることに気付き、自分のできることから始めようと思った」、名人から、「自分の作った船を漕いで、自然と一体となって楽しむお客さんの姿を見るとやりがいを感じる。船大工の仕事を伝えていくのが、自分の役割だと思う」等の話あり。



対談で和船づくりに使うのこぎりについて説明する船大工 番匠さん(写真左)と小林さん(写真中央)

<第23回聞き書き甲子園 受賞作品>



農林水産大臣賞 「木造船に想いを乗せて」

小林 華音さん（東京都 大妻中野高等学校 2年）
〔名人〕番匠 光昭さん（富山県氷見市／船大工）



文部科学大臣賞 「そがなペースで編んでいく」

安住 愛華音さん（鳥取県立鳥取西高等学校 2年）
〔名人〕多久間 博子さん（岡山県真庭市／がま細工）



環境大臣賞 「だけえ“興産”っていうの」

大塚 彩穂衣さん（宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校 4年）
〔名人〕甲斐 精二さん（熊本県上益城郡山都町／林業）



林野庁長官賞 「自ら生み出し、伝えていく

～死ぬまで続けたい漆器の仕事～

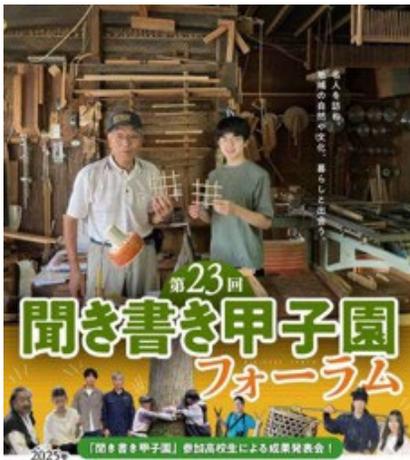
伊藤 夏奈さん（広島県立広島高等学校 2年）
〔名人〕相澤 秀一さん（大分県日田市／漆器製造）



ファミリーマート特別賞 「天空の茶畑から、いいお茶を届けたい」

中田 彩貴さん（兵庫県 松蔭高等学校 2年）
〔名人〕黒坂 浩教さん（岡山県美作市／特産品づくり（お茶））

※その他審査員特別賞3作品



林野庁長官賞を受賞した伊藤さん(写真左)

「聞き書き甲子園」の関連情報については、次のURLをご覧ください。
「第23回聞き書き甲子園」受賞作品は、2025年12月頃に「聞き書き電子図書館」に掲載予定です。 <https://www.kikigaki.net/>



特集-5 米国の関税政策（4月14日時点の情報）

- 4月2日に、米国は国際緊急経済権限法（IEEPA）に基づき、次の関税政策を発表。しかし、木材（うち丸太、製材、合板等）、医薬品、半導体などは除外。
 - 4月5日から、全ての国に10%の関税（最低税率）を課す
 - 4月9日から、57の国・地域に対して個別の高い関税（上乗せ税率）を課す
→ 上乗せ関税については、4月9日に90日間停止と発表（中国除く）
- 3月1日に発表された木材関連の大統領令に基づく調査は、現在実施中。

■ 相互関税(最低税率+上乗せ税率)の概要

● 相互関税(57の国・地域)

対象国に対して相互関税を賦課。4/9に発動後、同日に、**上乗せ税率**についての**90日間停止**を発表（中国除く）。

- ※ 日本 4/5～: 現行税率+10%
7/9～(予定): 現行税率+24%

● 除外品目

木材のほか、医薬品、半導体、鉱物性資源などの一部品目は、4/2発表の関税の適用外。

- ・ 現行税率が適用
- ・ 除外品目は世界共通
- ・ 4/2大統領令のANNEX IIに記載

(主な国の相互関税率)

国・地域名	相互関税率
日本	24%
EU	20%
中国	125%

対象国は最低税率10%の関税が適用(90日間)

2025年3月までに発動済みの45%の追加関税との累計で170%

※ カナダは相互関税の対象外(現行措置【現行税率+25%&USMCA適合品免除】を継続)

(相互関税+現行税率が適用) 木製建具、その他木製品、木製食器等 (HS4414-4421)

(現行税率が適用) 丸太、製材、合板、チップ・ペレット等 (HS4401-4413)

■ 3月1日発表の木材関連の大統領令

(現在調査中。今後新たな措置の可能性も)

● 木材についての通商拡大法第232条調査等に関する大統領令

林産物の輸入超過となっている現状が国家安全保障に与える脅威を緩和するための、関税措置、輸出制限、国産品増産のためのインセンティブといった対応等について調査し、270日以内に結論を出すもの。

● 米国木材の増産に関する大統領令

木材生産及び健全な森林管理の改善に関する権限を拡大する立法案を30日以内に作成するなど、署名から280日後までの段階的な行動計画。

(米国商務省産業安全保障局、232条調査開始)

3/10に木材・製材の輸入が米国の国家安全保障に及ぼす影響を判断するための調査を開始。

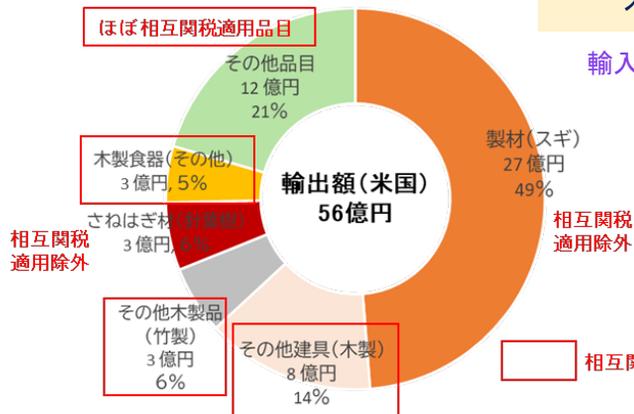
(米国農務省4月4日のプレスリリース)

連邦林における木材生産を増大させるため、インフラ投資・雇用法に基づき緊急事態決定を実施し、林野火災又は病害虫リスクのある連邦林113百万エーカー(約46百万ha)をその対象に指定し、森林施業における手続きの簡素化等を推進する旨の文書(secretary's memorandum)を発行。

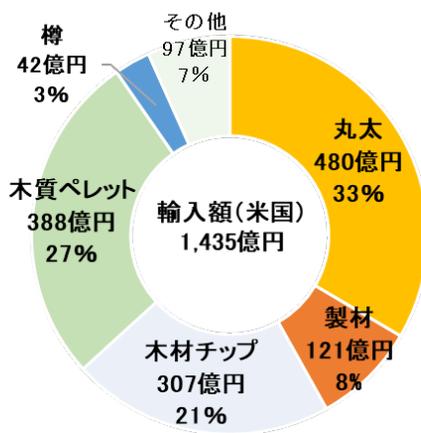
米国への木材輸出(2024)

我が国の米国との木材貿易

米国からの木材輸入(2024)

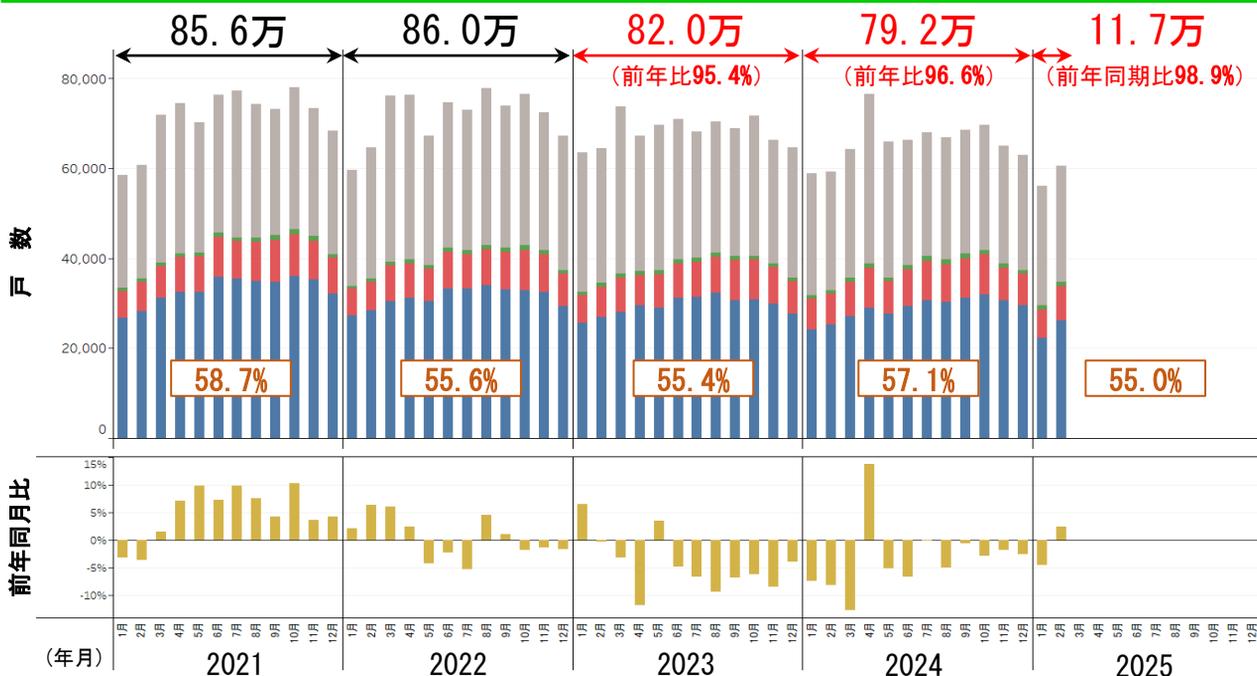


輸入額は輸出額の25倍



基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

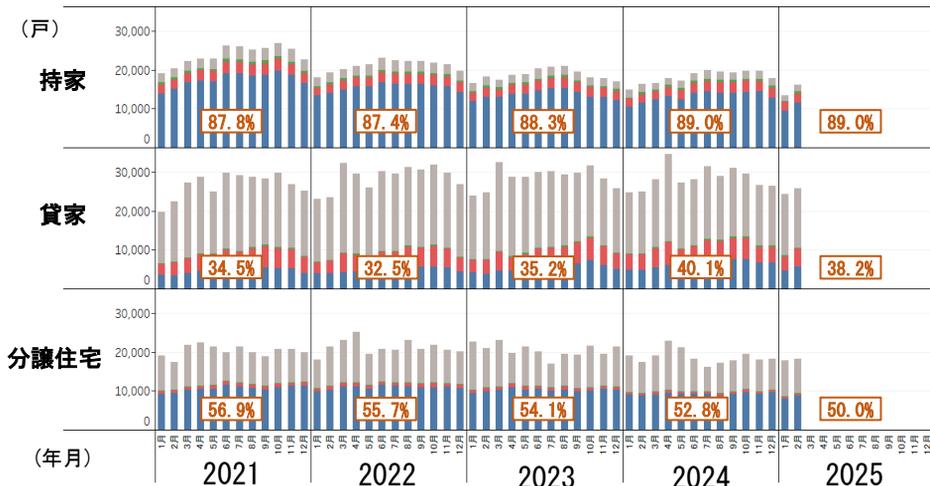
- 2024年の新設住宅着工戸数は、79.2万戸（前年比96.6%）、このうち木造住宅は、45.2万戸（同99.5%）。
- 2025年1～2月の新設住宅着工戸数は、11.7万戸（前年同期比98.9%）、このうち木造住宅は、6.4万戸（同99.2%）。



(単位：戸)

構造別の着工戸数	2025年 1～2月	2024年 同期	2024年 同期比	2023年 同期	2023年 同期比
合計	116,717	118,011	98.9%	128,030	91.2%
■非木造	52,569	53,328	98.6%	61,031	86.1%
木造	64,148	64,683	99.2%	66,999	95.7%
■木造プレハブ	1,690	1,490	113.4%	1,527	110.7%
■2×4	14,018	13,734	102.1%	12,911	108.6%
■在来軸組	48,440	49,459	97.9%	52,561	92.2%
□木造率	55.0%	54.8%		52.3%	

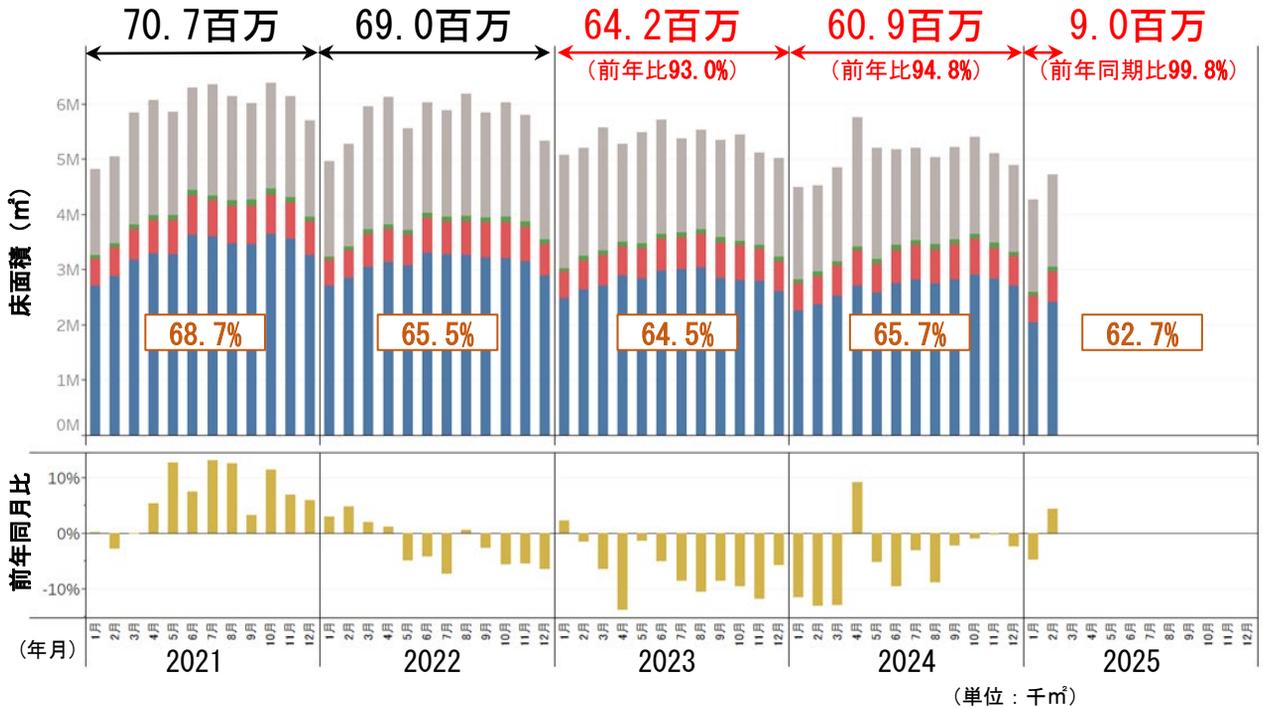
(参考) 利用関係別の着工戸数 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

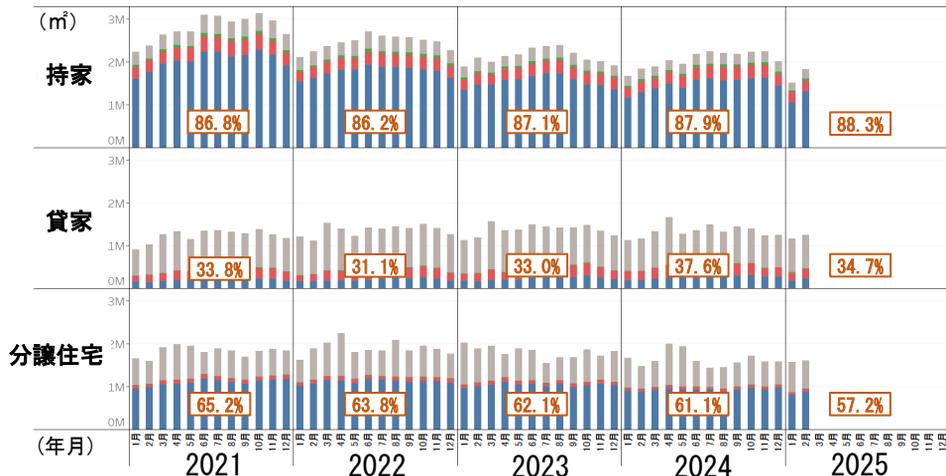
基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

- 2024年の新設住宅着工床面積は、60.9百万㎡（前年比94.8%）、このうち木造住宅は、40.0百万㎡（同96.5%）。
- 2025年1～2月の新設住宅着工床面積は、9.0百万㎡（前年同期比99.8%）、このうち木造住宅は、5.6百万㎡（同97.6%）。



構造別の 着工床面積	2025年 1～2月	2024年 同期	2024年 同期比	2023年 同期	2023年 同期比
合計	8,991	9,013	99.8%	10,277	87.5%
■非木造	3,351	3,233	103.7%	4,007	83.6%
木造	5,640	5,780	97.6%	6,270	89.9%
■木造プレハブ	157	149	105.0%	148	106.0%
■2×4	1,025	1,017	100.7%	1,008	101.7%
■在来軸組	4,458	4,614	96.6%	5,114	87.2%
□木造率	62.7%	64.1%		61.0%	

(参考) 利用関係別の着工床面積 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

＜参考＞非居住用建築物着工床面積

(単位:千㎡、%)

年次	月	合計		構造別			
			前年比	木造	前年比	非木造	前年比
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	6	4,788	112	349	107	4,438	112
	7	4,983	122	346	101	4,637	124
	8	3,980	127	327	109	3,653	129
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10	3,599	68	300	88	3,299	66
	11	3,512	94	299	102	3,213	93
	12	3,391	71	256	91	3,134	70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682	122
	2	3,570	96	224	100	3,346	96
	3	2,803	77	226	93	2,577	76
	4	4,804	99	306	107	4,498	98
	5	3,254	83	325	102	2,930	81
	6	3,148	66	315	90	2,834	64
	7	3,612	72	278	80	3,333	72
	8	3,523	89	332	102	3,191	87
	9	3,617	101	342	97	3,275	101
	10	4,622	128	292	97	4,330	131
	11	3,170	90	297	99	2,873	89
	12	3,426	101	254	99	3,172	101
2024年	1	3,269	84	199	92	3,071	83
	2	3,105	87	192	86	2,913	87
	3	3,242	116	212	94	3,030	118
	4	4,045	84	272	89	3,773	84
	5	2,874	88	297	91	2,577	88
	6	3,394	108	293	93	3,100	109
	7	3,294	91	285	103	3,009	90
	8	3,053	87	273	82	2,780	87
	9	3,480	96	286	84	3,194	98
	10	3,361	73	279	96	3,081	71
	11	3,149	99	293	99	2,856	99
	12	2,935	86	255	100	2,680	84
2025年	1	2,487	76	201	101	2,286	74
	2	3,181	102	223	116	2,958	102
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2022年計		47,203	97	3,515	97	43,688	97
2023年計		43,447	92	3,407	97	40,041	92
2024年計		39,201	90	3,136	92	36,064	90
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第2四半期	13,574	106	952	97	12,621	107
	第3四半期	12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第4四半期	10,502	76	855	93	9,646	75
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98	9,605	97
	第2四半期	11,206	83	946	99	10,262	81
	第3四半期	10,752	86	952	93	9,799	85
	第4四半期	11,218	107	843	99	10,375	108
2024年	第1四半期	9,616	94	603	91	9,014	94
	第2四半期	10,313	92	862	91	9,450	92
	第3四半期	9,827	91	844	89	8,983	92
	第4四半期	9,445	84	827	98	8,617	83

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

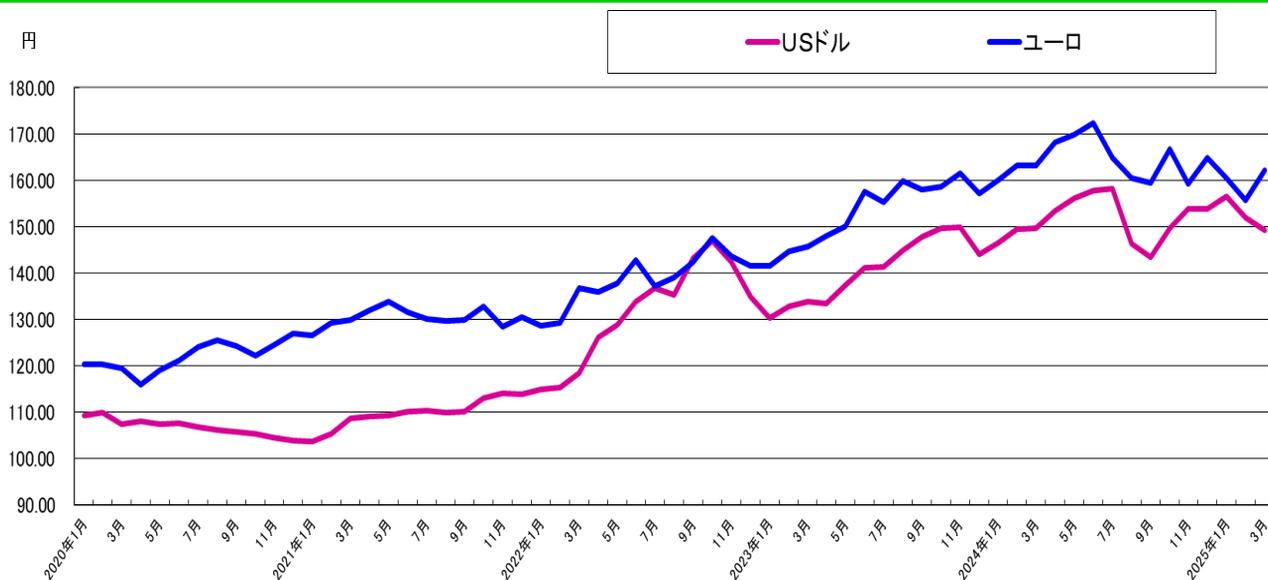
基礎的指標-3 木材産業の業況

- 2024年の木材産業の倒産件数は25件（前年比93%）、負債金額は2,774百万円（同52%）。
- 2025年1～2月の木材産業の倒産件数は4件（前年同期比200%）、負債金額は2,402百万円（同938%）。

年・月	企業倒産状況								
	全 企 業				木材・木製品製造業				
	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	-	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	0	0	0
	7	494	104	84,570	118	0	-	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	-	200	-
	11	581	114	115,589	123	1	-	86	-
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	-	154	-
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
	4	610	126	203,861	251	3	150	1,122	39
	5	706	135	278,734	319	2	200	270	150
	6	770	141	150,947	12	3	-	571	-
	7	758	153	162,137	192	3	-	339	-
	8	760	154	108,377	97	2	200	140	7
	9	720	120	691,942	478	0	0	0	0
	10	793	133	308,010	354	0	0	0	0
	11	807	139	94,871	82	1	100	50	58
	12	810	134	103,228	130	5	500	1,106	334
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33	166	72
	2	712	123	139,596	145	1	100	90	58
	3	906	112	142,252	96	2	50	108	8
	4	783	128	113,423	56	4	133	1,161	103
	5	1,009	143	136,769	49	4	200	184	68
	6	820	106	109,879	73	0	0	0	0
	7	953	126	781,206	482	3	100	189	56
	8	723	95	101,370	94	2	100	35	25
	9	807	112	132,754	19	1	-	50	-
	10	909	115	252,913	82	1	-	30	-
	11	841	104	160,223	169	4	400	576	1,152
	12	842	104	194,030	188	2	40	185	17
2025年	1	840	120	121,449	153	1	100	20	12
2	764	107	171,277	123	3	300	2,382	2,647	
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2023年計		8,690	135	2,402,645	103	27	208	5,322	70
2024年計		10,006	115	2,343,538	98	25	93	2,774	52
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267	1,963	64
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250	479	25
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200	1,156	187
2024年	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50	364	21
	第2四半期	2,612	125	360,071	57	8	100	1,345	69
	第3四半期	2,483	111	1,015,330	105	6	120	274	57
	第4四半期	2,592	108	607,166	120	7	117	791	68

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

- 2025年3月の為替相場は、1ドル149.18円、1ユーロ162.08円。



(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47

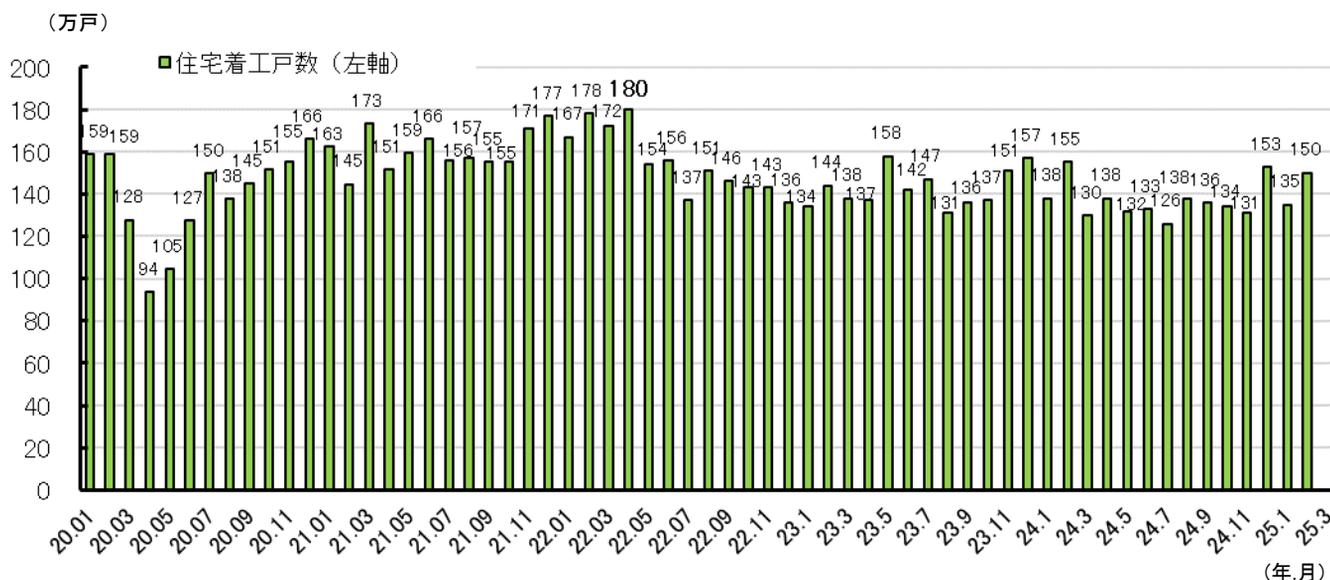
(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04
5月	137.37	150.04
6月	141.19	157.60
7月	141.21	155.35
8月	144.77	159.84
9月	147.67	158.00
10月	149.53	158.66
11月	149.83	161.51
12月	144.07	157.12
2024年1月	146.57	159.97
2月	149.42	163.25
3月	149.63	163.24
4月	153.43	168.12
5月	156.13	169.78
6月	157.82	172.33
7月	158.06	164.89
8月	146.23	160.44
9月	143.38	159.43
10月	149.63	166.73
11月	153.72	159.20
12月	153.72	164.92
2025年1月	156.49	160.36
2月	151.96	155.60
3月	149.18	162.08

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

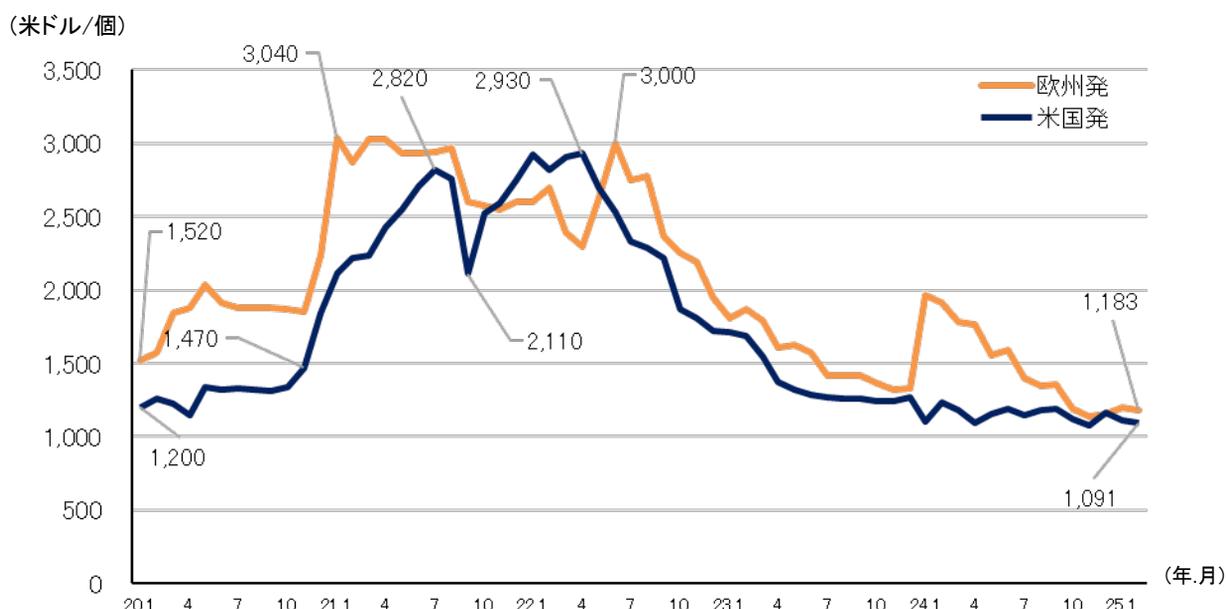
- 2025年2月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比111%の約150万戸。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で概ね元の水準に回復。2024年1月以降は、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が一時期高騰。

○米国における住宅着工戸数



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

○日本向けコンテナ運賃の推移



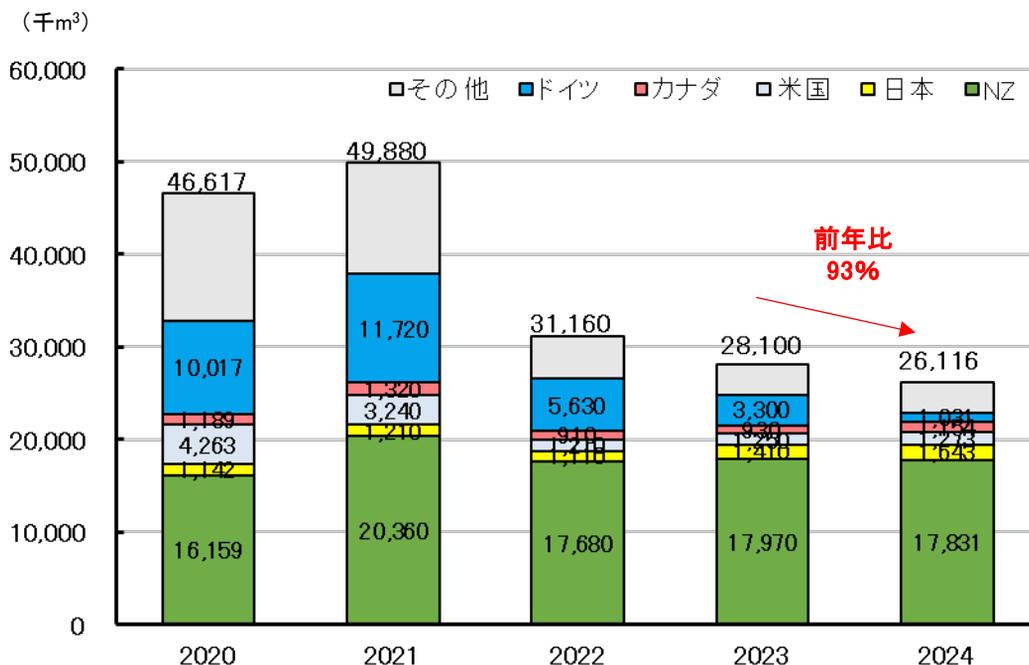
注：40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

出典：Drewry「Container Freight Rate Insight」

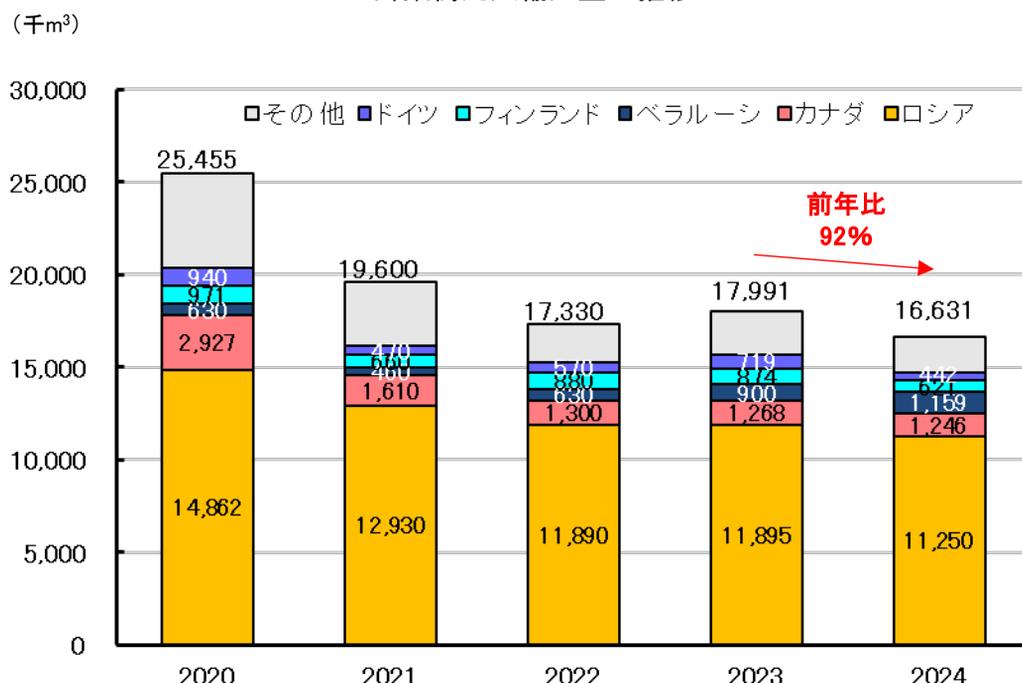
資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比93%の2,612万m³。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比92%の1,663万m³。

○中国の木材輸入量(2020年~2024年)



針葉樹丸太輸入量の推移

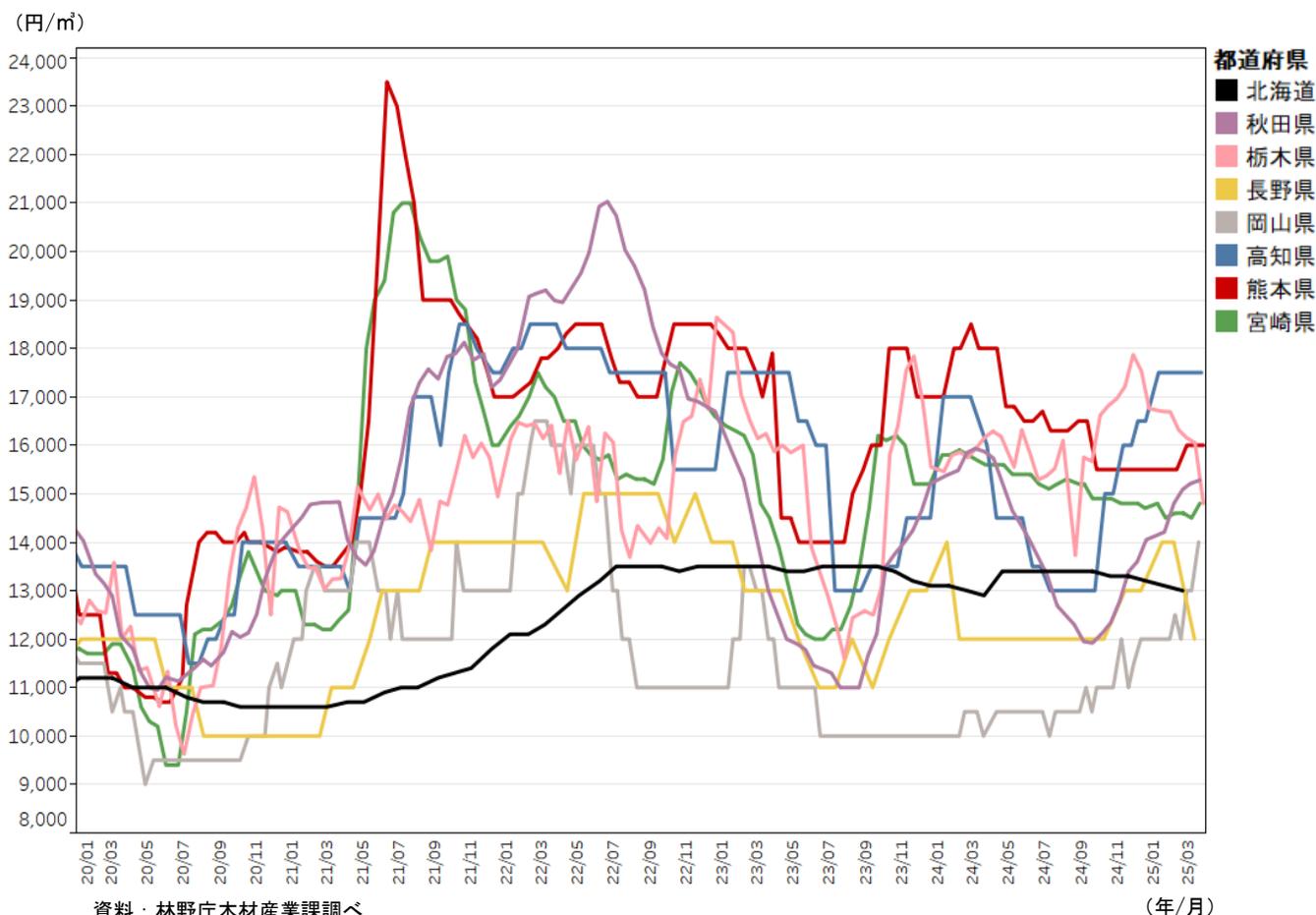


針葉樹製材輸入量の推移

資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol.27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)、Vol.29(3)(4))を基に作成

木材価格情報- 1 スギ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、12,000円～17,500円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

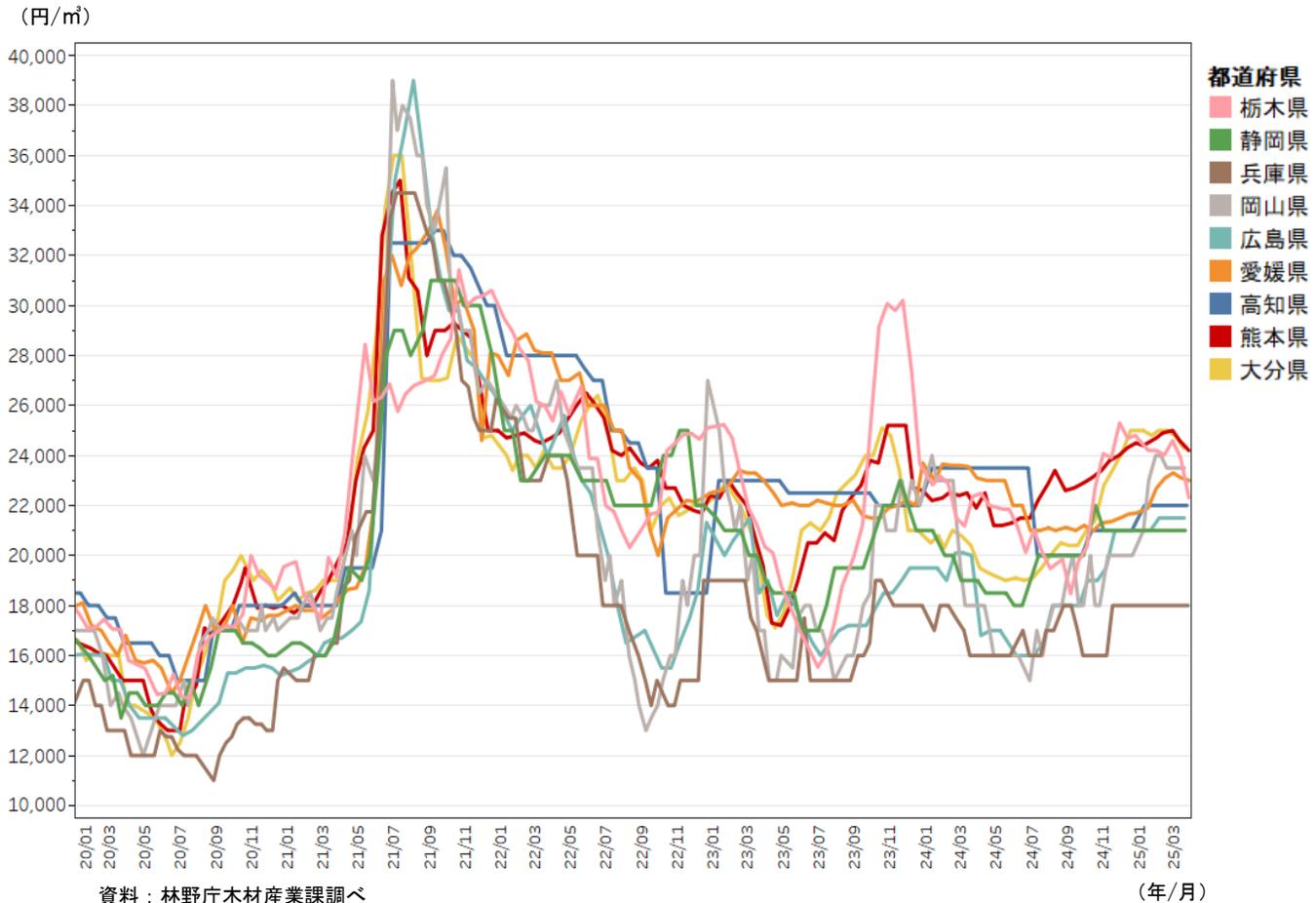
注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/㎡)

都道府県	2025年直近※	前年同期	前年同期比
■ 北海道	13,000	13,000	100%
■ 秋田県	15,280	15,870	96%
■ 栃木県	14,800	16,160	92%
■ 長野県	12,000	12,000	100%
■ 岡山県	14,000	10,000	140%
■ 高知県	17,500	16,000	109%
■ 熊本県	16,000	18,000	89%
■ 宮崎県	14,800	15,600	95%

※北海道については2月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については3月の値を使用。

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、18,000円～24,300円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）

注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(年/月)

(単位：円/㎡)

都道府県	2025年直近※	前年同期	前年同期比
栃木県	22,310	22,360	100%
静岡県	21,000	19,000	111%
兵庫県	18,000	16,000	113%
岡山県	23,500	18,000	131%
広島県	21,500	20,000	108%
愛媛県	23,000	23,100	100%
高知県	22,000	23,500	94%
熊本県	24,200	21,900	111%
大分県	24,300	20,400	119%

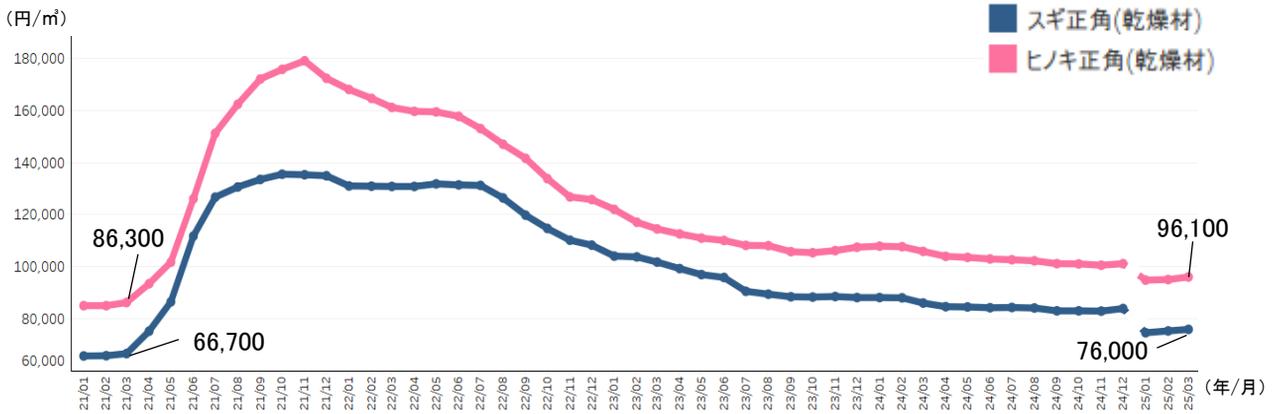
※各県3月の値を使用。

木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

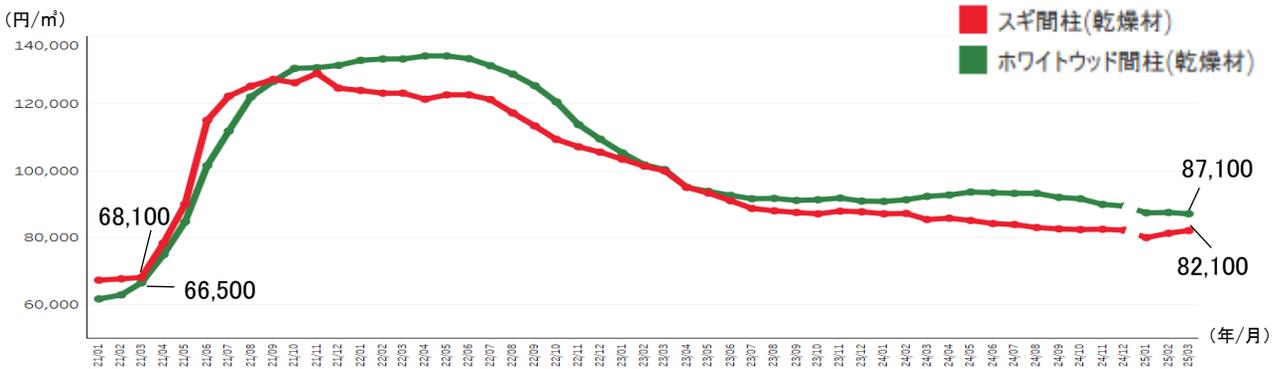
- 2025年3月の正角（乾燥材）の価格について、スギは76,000円/m³、ヒノキは96,100円/m³。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは82,100円/m³、ホワイトウッドは87,100円/m³。
- 2025年3月の針葉樹合板の価格は、1,400円/枚。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

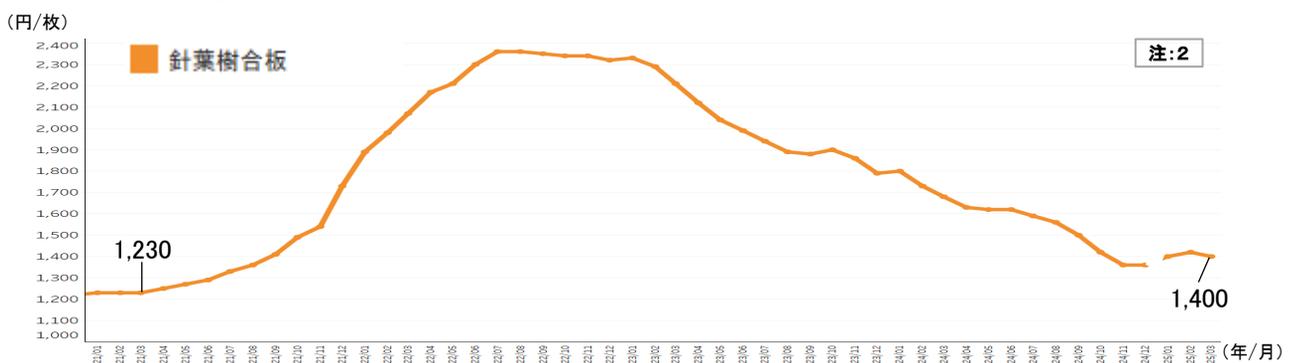
○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

- 注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。
- 2 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。
- 3 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
- 4 2025年は「木材価格」に拠る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(1) 全国平均価格

年次	月	丸太								製材品												
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		スギ		ホワイトウッド		
		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		丸太(合板用)		正角		正角(乾燥材)		正角		正角(乾燥材)		間柱(乾燥材)		間柱(乾燥材)		
		14-22cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	14-22cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	14-28cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	18cm上	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)							
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600 ^{注2)}	-	131,000	199	94,800	注2)	-	168,000	197	123,900	184	132,900	215
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	130,900	199	94,100	-	164,600	193	123,100	182	133,300	212	
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	-	161,100	187	123,100	181	133,300	200	
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	121,300	155	134,200	179	
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	122,600	136	134,200	158	
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	122,600	107	133,400	131	
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	131,200	104	91,200	-	153,000	101	121,200	99	131,300	117	
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	117,200	94	128,800	106	
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	113,300	89	125,300	99	
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	109,300	87	120,500	92	
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	107,100	83	113,700	87	
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	105,500	85	109,400	83	
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	103,400	83	105,300	79	
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	101,300	82	101,700	76	
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	99,900	81	100,300	75	
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	71	95,000	78	95,000	71	
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	76,500	82	111,000	70	93,300	76	93,800	70	
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	91,000	74	92,600	69	
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	88,700	73	91,600	70	
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	88,000	75	91,700	71	
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	87,500	77	91,100	73	
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	87,100	80	91,300	76	
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	81	88,600	80	73,100	85	106,200	84	87,900	82	91,800	81	
	12	15,900	91	23,600	107	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	75,400	89	107,500	85	87,700	83	90,900	83	
2024年	1	16,300	94	23,400	102	15,800	96	14,100	93	54,300	91	88,200	85	77,400	95	107,900	88	87,100	84	90,800	86	
	2	16,300	94	23,700	103	15,600	96	14,100	93	54,800	93	88,100	85	77,400	96	107,700	92	87,200	86	91,300	90	
	3	16,400	98	23,300	103	15,300	94	13,900	91	54,800	94	86,100	85	77,400	100	105,900	92	85,400	85	92,300	92	
	4	16,100	102	22,800	104	15,300	94	13,900	92	54,800	99	84,700	85	76,000	99	104,000	92	85,800	90	92,700	98	
	5	16,000	106	22,300	108	15,200	94	13,900	93	54,800	101	84,600	87	76,000	99	103,600	93	85,100	91	93,600	100	
	6	15,700	107	21,500	104	15,200	94	13,800	93	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	84,200	93	93,400	101	
	7	15,600	108	21,200	103	15,200	94	13,900	96	49,500	99	84,400	93	73,900	100	102,700	95	83,900	95	93,200	102	
	8	15,600	108	21,300	102	14,900	97	13,800	96	49,500	99	84,200	94	73,500	101	102,300	95	83,000	94	93,200	102	
	9	15,500	102	21,600	101	15,100	94	13,700	96	49,500	102	83,100	94	73,400	101	101,200	96	82,600	94	92,000	101	
	10	15,500	97	21,700	96	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,100	94	72,100	99	101,100	96	82,400	95	91,600	100	
	11	15,500	96	21,900	93	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,000	94	72,100	99	100,600	95	82,500	94	89,900	98	
	12	15,800	99	22,400	95	15,100	96	13,500	96	49,500	99	84,000	95	72,100	96	101,200	94	82,200	94	89,400	98	
2025年	1	15,400	注1)	24,900	注1)	15,300	注1)	13,300	注1)	52,300	注1)	74,700	注1)	80,700	注1)	94,900	注1)	80,000	注1)	87,400	注1)	
	2	15,400	-	25,200	-	15,400	-	13,400	-	52,600	-	75,400	-	80,500	-	95,100	-	81,300	-	87,500	-	
	3	15,500	-	25,800	-	15,500	-	13,500	-	51,700	-	76,000	-	80,300	-	96,100	-	82,100	-	87,100	-	
2022年		17,600	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	注2)	124,800	118	90,700	注2)	149,900	113	117,500	114	127,500	127	
2023年		15,800	90	22,000	88	16,000	99	14,700	94	53,000	82	94,600	76	75,800	84	110,700	74	92,600	79	94,800	74	
2024年		15,900	101	22,300	101	15,300	96	13,800	94	51,800	98	84,800	90	74,800	99	103,400	93	84,300	91	92,000	97	
2022年	第1四半期	17,400	130	28,200	152	14,600	118	15,100	137	66,400	注2)	130,900	198	94,100	注2)	164,600	193	123,400	182	133,200	209	
	第2四半期	17,700	114	26,500	120	16,100	127	16,100	140	65,900	-	131,300	144	93,100	-	158,900	148	122,200	129	133,900	154	
	第3四半期	17,400	97	23,700	75	17,000	125	15,900	130	64,700	-	125,800	97	89,600	-	147,200	91	117,200	94	128,500	107	
	第4四半期	17,800	101	21,900	70	16,800	120	15,500	117	61,300	89	111,100	82	85,800	89	128,800	73	107,300	85	114,500	87	
2023年	第1四半期	17,100	98	22,900	81	16,300	112	15,200	101	59,200	89	103,200	79	80,100	85	117,900	72	101,500	82	102,400	77	
	第2四半期	15,200	86	21,100	80	16,200	101	14,900	93	53,300	81	97,400	74	76,200	82	111,200	70	93,100	76	93,800	70	
	第3四半期	14,700	84	20,900	88	15,800	93	14,400	91	49,500	77	89,500	71	73,200	82	107,400	73	88,100	75	91,500	71	
	第4四半期	16,000	90	23,200	106	15,800	94	14,100	91	50,100	82	88,400	80	73,800	86	106,400	83	87,600	82	91,300	80	
2024年	第1四半期	16,300	95	23,500	103	15,600	96	14,000	92	54,600	92	87,500	85	77,400	97	107,200	91	86,600	85	91,500	89	
	第2四半期	15,900	105	22,200	105	15,200	94	13,900	93	53,400	100	84,500	87	76,000	100	103,500	93	85,000	9			

年次	月	構造用集成材						合板		チップ							
		スギ集成管柱 国産、無化粧			ホウソウ集成管柱 国産、無化粧			針葉樹合板		チップ用素材(丸太)			木材チップ				
		10.5角×2.98~3m JAS		対前 年比 (%)	10.5角×2.98~3m JAS		対前 年比 (%)	1.2×91.0cm		針葉樹		広葉樹		針葉樹		広葉樹	
		(円/m ³) (参考値:注5)	(円/本)		(円/m ³) (参考値:注5)	(円/本)		1.82m (円/枚)	対前 年比 (%)	(円/m ³)	対前 年比 (%)	(円/ト)	対前 年比 (%)	(円/ト)	対前 年比 (%)		
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110	21,100	107
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110	21,100	107
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	107
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110	21,100	106
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109	21,200	105
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109	21,200	104
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108	21,200	104
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,630	77	7,700	103	10,100	103	17,400	104	21,700	104
	5	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,600	103	10,100	102	17,700	105	21,900	104
	6	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,620	81	7,800	105	10,200	103	17,800	105	22,000	104
	7	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,590	82	7,800	104	10,200	102	17,800	105	22,000	104
	8	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,560	83	7,700	103	10,100	101	17,900	105	22,100	105
	9	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,500	80	7,900	105	10,100	101	17,900	105	22,200	105
	10	81,633	2,700	100	84,656	2,800	108	1,420	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,200	105
	11	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	73	7,800	104	10,200	102	18,200	106	22,300	105
	12	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	76	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105
2025年	1	69,539	2,300	注1)	81,633	2,700	注1)	1,400	注1)	7,800	注1)	10,300	注1)	17,900	注1)	21,900	注1)
	2	69,539	2,300	-	81,633	2,700	-	1,420	-	7,800	-	10,400	-	17,900	-	22,100	-
	3	69,539	2,300	-	81,633	2,700	-	1,400	-	7,800	-	10,400	-	18,100	-	22,300	-
2022年		111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
2023年		84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109	20,900	106
2024年		84,656	2,800	100	81,633	2,700	100	1,570	78	7,800	105	10,100	102	17,700	106	21,900	105
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110	21,000	107
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109	21,200	105
2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	第2四半期	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,700	104	10,100	102	17,600	105	21,900	104
	第3四半期	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,550	82	7,800	104	10,100	101	17,900	105	22,100	105
	第4四半期	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,380	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105
2025年	第1四半期	69,539	2,300	注1)	81,633	2,700	注1)	1,410	注1)	7,800	注1)	10,400	注1)	18,000	注1)	22,100	注1)

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。このため、2025年の対前年比(%)は算出できないため、「-」としている。

- 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。
- 2022年1月より、四半期ごとの公表となった(4月に1~3月分、7月に4~6月分、10月に7~9月分、翌1月に10~12月分を公表)。
- 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。
- 構造用集成材のm²当たりの価格は、1本を0.033075m³に換算して算出した。
- 2025年は「木材価格」に拠る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。(速報値は今後修正される可能性がある)

(2) 都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	12,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	x	x	x	x	x	x
岩手	15,200	15,400	15,000	14,600	14,600	14,200	14,200	14,200	13,900	13,900	13,900	14,700
宮城	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	13,600	13,000	13,000	12,400	13,000	13,100	14,300
秋田	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	13,600	13,500	13,300	13,000	12,900	13,000
山形	19,200	19,100	19,100	17,000	17,100	17,200	17,100	17,100	17,200	17,000	17,000	17,400
福島	12,800	12,500	12,800	12,300	13,100	12,100	11,700	11,000	11,400	11,800	12,400	13,000
茨城	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木	15,400	15,400	14,800	14,900	14,900	14,800	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	15,400
岐阜	18,100	18,100	18,100	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,400	17,400	17,400
静岡	15,900	15,600	15,800	15,700	16,100	16,200	16,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
三重	15,800	16,600	16,400	15,700	15,800	15,800	16,300	16,200	16,300	17,900	16,700	17,500
奈良	14,800	14,800	16,800	16,800	16,800	16,600	16,600	16,600	16,500	16,500	16,500	16,500
岡山	11,000	11,000	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,200	12,200	12,200
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400
高知	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	16,000	16,000
熊本	19,600	19,600	19,600	19,100	18,600	18,600	18,000	18,700	19,600	18,700	18,600	18,900
大分	16,800	17,600	17,100	16,600	15,800	15,700	15,700	15,800	15,400	15,400	16,000	16,000
宮崎	17,600	17,400	17,300	17,300	17,100	16,700	16,600	16,200	16,100	16,100	16,200	16,400
鹿児島	18,000	18,000	18,200	15,900	15,400	15,400	15,400	16,600	15,800	15,800	15,900	16,100

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
青森	12,000	12,300	12,300
岩手	14,400	14,100	14,100
宮城	13,200	13,200	13,200
秋田	13,700	14,000	14,400
山形	11,800	11,900	12,000
福島	12,700	12,500	11,900
茨城	15,300	14,100	14,300
栃木	16,300	16,800	17,100
岐阜	18,100	18,100	18,100
静岡	-	-	-
三重	19,400	19,800	20,200
奈良	-	-	-
岡山	15,100	15,000	13,900
徳島	18,700	19,000	19,200
愛媛	14,600	14,800	15,600
高知	16,200	16,300	16,300
佐賀	-	-	-
熊本	17,200	17,500	17,400
大分	16,000	16,000	15,800
宮崎	16,200	16,200	16,200
鹿児島	17,100	16,900	17,100

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	14,900	14,600	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,100	14,300	14,400	14,400	14,300
岩手	25,300	25,300	24,800	23,900	23,500	23,500	23,400	23,400	23,300	22,900	22,900	22,900
長野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
北海道	14,300	14,400	14,500
岩手	24,000	24,000	24,200
長野	23,200	23,200	23,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	25,300	24,800	24,900	24,600	25,100	24,300	24,300	23,800	23,800	21,800	25,000	25,900
茨城	23,900	23,400	22,800	22,900	22,900	22,700	22,400	22,000	21,300	21,500	22,800	24,100
栃木	23,800	23,400	22,200	22,400	22,400	22,400	21,200	21,100	21,100	21,500	21,600	22,700
岐阜	23,100	23,100	23,500	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100
静岡	23,600	23,600	23,200	22,900	23,000	22,500	22,300	22,300	22,300	22,900	23,200	23,200
愛知	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重	21,100	23,100	22,000	22,200	21,300	20,300	21,700	21,000	22,000	22,800	22,300	22,000
兵庫	25,100	25,100	25,100	23,000	21,900	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	21,800	21,900
奈良	19,800	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	23,900	23,900	23,900	23,900
和歌山	18,300	18,300	17,400	17,400	17,400	16,600	16,700	16,500	16,400	16,100	16,100	16,100
岡山	23,500	23,900	22,800	22,000	20,900	21,000	21,200	21,200	22,400	22,400	22,400	22,800
広島	23,100	24,300	24,100	23,300	23,100	23,000	21,400	20,700	20,900	20,900	21,200	21,800
徳島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	25,700	25,600	25,600	25,500	24,100	21,900	20,800	21,100	21,200	21,600	21,600	22,300
高知	24,700	25,500	25,400	24,300	25,100	24,900	24,200	23,800	24,300	23,800	23,800	24,200
福岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	25,300	25,300	25,200	24,400	23,300	22,300	22,400	23,000	23,800	23,800	24,500	25,800
大分	20,200	20,800	20,400	19,900	19,400	18,700	17,900	18,800	18,300	18,600	17,600	18,000
宮崎	22,600	22,600	22,300	21,900	21,300	20,500	19,900	20,300	20,700	21,300	22,300	23,100

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
福島	20,400	21,200	26,300
茨城	24,900	25,300	25,600
栃木	-	-	-
岐阜	24,300	24,600	24,700
静岡	25,000	23,200	23,800
愛知	24,400	24,100	24,200
三重	25,300	25,800	26,100
兵庫	-	-	-
奈良	-	-	-
和歌山	-	-	-
岡山	23,800	24,400	25,400
広島	26,400	26,500	26,800
徳島	22,600	22,600	23,200
愛媛	23,800	25,200	25,600
高知	25,500	25,800	25,900
福岡	26,500	26,700	27,000
佐賀	21,600	23,100	23,700
熊本	28,500	28,000	27,900
大分	27,500	27,500	27,500
宮崎	22,000	22,700	24,400

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2024年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手	11,300	11,300	11,200	11,200	11,200	11,200	11,100	11,000	10,700	10,700	10,700	10,700
宮城	14,800	14,600	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,000	13,700	13,500
秋田	14,800	14,900	14,700	14,700	14,700	14,600	14,600	14,300	14,100	14,200	14,200	14,200
石川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根	14,300	14,400	14,200	14,200	14,100	14,000	14,100	14,200	14,100	13,800	14,300	14,200
広島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
青森	12,300	12,300	12,300
岩手	10,800	11,200	11,200
宮城	12,100	12,100	12,100
秋田	14,300	14,300	14,300
石川	14,000	14,000	14,000
静岡	14,500	14,500	14,500
鳥取	12,700	12,800	12,900
島根	14,700	14,800	15,000
広島	13,200	13,200	13,200
徳島	14,800	14,800	14,800
熊本	14,000	14,200	14,100
大分	14,000	14,900	15,200
宮崎	15,600	15,500	15,500

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			66,000			66,000			55,500			55,500
東京			x			x			x			x
愛知			-			-			-			-
大阪			80,400			80,400			80,400			80,400
福岡			65,300			65,300			64,600			64,600
佐賀			-			-			-			-
熊本			-			-			-			-
宮崎			-			-			-			-

単位：円/m³

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
千葉			-
東京			-
愛知			66,100
大阪			66,000
福岡			56,900
佐賀			58,000
熊本			51,300
宮崎			46,300

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉	80,500	80,500	75,800	77,600	77,500	76,700	76,700	76,500	72,300	72,300	72,300	76,300
千葉	91,400	91,400	89,400	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000
東京	98,500	98,200	98,200	93,000	92,800	92,700	92,600	92,600	92,600	92,500	92,500	92,500
神奈川	86,100	86,400	86,400	85,500	85,400	85,300	96,400	94,900	90,500	90,500	89,700	89,900
愛知	92,500	92,500	88,400	87,000	87,000	85,700	82,200	79,500	82,200	82,200	82,800	82,200
大阪	83,800	83,200	83,200	78,300	78,300	78,000	77,700	77,700	77,000	77,000	77,000	77,000
兵庫	89,000	89,000	87,400	86,500	88,000	88,000	88,000	86,400	86,400	85,600	84,000	84,000
福岡	85,200	85,200	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300
佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位：円/m³

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
群馬	59,300	59,400	60,100
埼玉	-	-	-
千葉	-	-	-
東京	74,500	76,200	76,200
神奈川	85,500	86,200	88,600
愛知	85,700	85,700	85,700
大阪	77,600	77,600	77,600
兵庫	-	-	-
福岡	70,600	72,200	74,600
佐賀	83,400	85,600	86,600
熊本	68,800	68,800	68,500
宮崎	69,300	69,300	70,600

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			75,600			70,600			70,600			65,700
東京			x			x			x			x
愛知			89,300			89,300			86,100			86,100
大阪			82,000			81,400			79,800			79,700
兵庫			89,800			87,800			87,800			87,000
福岡			88,800			86,100			85,300			85,300
熊本			-			-			-			-
宮崎			-			-			-			-

単位：円/m³

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
千葉			-
東京			-
愛知			88,000
大阪			81,300
兵庫			-
福岡			72,200
熊本			68,800
宮崎			76,800

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉	103,500	103,500	99,000	100,700	100,700	100,600	100,600	100,600	97,100	97,100	94,700	98,500
千葉	105,600	105,600	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500
東京	131,400	130,200	130,200	120,100	120,000	119,800	119,700	119,700	119,700	119,700	119,700	119,800
神奈川	134,600	134,600	134,600	134,400	134,200	134,200	130,600	130,100	126,600	126,600	126,400	126,400
愛知	99,100	99,100	96,500	94,200	94,200	94,200	93,300	92,800	91,500	91,500	92,800	91,900
大阪	103,600	103,300	102,900	102,100	100,300	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700
兵庫	101,600	101,600	99,700	99,100	99,400	96,700	96,700	94,500	94,500	93,600	91,800	91,200
福岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
群馬	66,900	75,200	75,200
埼玉	-	-	-
千葉	-	-	-
東京	106,400	106,400	106,400
神奈川	111,100	111,900	112,200
愛知	94,200	94,200	94,700
大阪	93,500	93,500	97,800
兵庫	-	-	-
福岡	89,500	91,200	92,900
佐賀	89,300	108,100	108,100
熊本	84,100	84,100	84,200
宮崎	104,300	101,800	102,800

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉	79,700	79,400	76,900	79,200	78,700	74,600	74,600	71,300	70,900	70,900	72,000	73,500
千葉	78,200	78,200	78,100	78,000	78,000	78,000	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700
東京	83,900	83,900	83,900	83,900	81,600	81,600	81,600	81,600	81,600	81,200	81,200	81,200
神奈川	92,500	93,100	93,100	91,900	91,900	91,900	96,400	96,000	95,100	95,100	94,800	94,800
新潟	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知	88,300	88,300	87,000	87,000	83,600	83,600	81,600	81,600	80,200	80,200	81,600	78,900
大阪	84,700	84,700	84,700	84,700	82,100	82,100	82,100	82,100	81,000	81,000	81,000	81,000
兵庫	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	91,600	91,600	88,400	86,300	84,200
広島	106,200	107,100	107,400	107,400	107,400	107,000	106,600	106,600	106,000	105,700	105,700	103,400
福岡	92,700	92,700	85,900	85,900	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,500	85,500
佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
群馬	64,300	65,300	65,300
埼玉	-	-	-
千葉	-	-	-
東京	76,200	76,200	76,200
神奈川	119,500	120,500	121,600
新潟	89,000	89,000	89,000
愛知	86,400	86,400	86,500
大阪	88,200	88,200	88,200
兵庫	-	-	-
広島	-	-	-
福岡	74,700	76,700	78,000
佐賀	85,400	85,500	88,300
熊本	68,700	68,700	69,300
宮崎	65,400	73,900	73,900

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	84,500	84,500	83,800	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,200	85,200	85,200
千葉	96,500	96,500	96,500	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	94,000	94,000
東京	111,500	111,900	112,300	112,300	112,800	112,800	112,800	112,800	112,300	111,100	109,800	109,800
神奈川	110,400	112,800	112,800	112,800	117,400	117,400	115,100	115,100	110,400	110,400	109,300	109,300
愛知	83,100	83,400	83,400	84,700	85,200	84,200	84,700	84,400	84,100	85,600	81,000	80,000
大阪	82,500	82,500	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	85,400	82,500	82,200	82,100
兵庫	88,000	88,000	88,000	88,000	89,100	89,100	89,100	89,700	89,700	88,000	88,000	86,900
広島	92,600	94,200	96,400	96,500	96,500	96,500	97,500	97,400	96,600	96,600	96,300	94,000
福岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
埼玉	-	-	-
千葉	-	-	-
東京	95,400	95,700	94,300
神奈川	102,900	103,200	103,200
愛知	85,200	84,500	84,500
大阪	79,200	79,300	79,300
兵庫	-	-	-
広島	-	-	-
福岡	85,700	85,700	85,700

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等）

・2024年

単位：円/本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,500	2,500	2,600
山形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	2,600	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
岩手	3,500	3,300	3,300
秋田	-	-	-
山形	2,200	2,200	2,200
福島	2,200	2,200	2,200
茨城	2,200	2,200	2,200
栃木	2,100	2,100	2,100
広島	2,200	2,200	2,200
愛媛	2,300	2,300	2,300
佐賀	2,200	2,200	2,200
宮崎	2,300	2,300	2,300

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等）

・2024年

単位：円/本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	2,900	2,800	2,800
愛媛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
秋田	2,500	2,500	2,500
兵庫	2,600	2,600	2,600
奈良	2,600	2,600	2,700
岡山	2,800	2,800	2,900
愛媛	2,600	2,600	2,600

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬			—			—			—			—
埼玉			1,830			1,820			1,670			1,520
東京			1,690			1,640			1,490			1,380
神奈川			—			—			—			—
新潟			—			—			—			—
愛知			—			—			—			—
大阪			1,560			1,450			1,410			1,200
佐賀			—			—			—			—
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

単位：円/枚

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
群馬			1,320
埼玉			—
東京			1,360
神奈川			1,350
新潟			2,300
愛知			1,260
大阪			1,240
佐賀			1,330
熊本			1,520
宮崎			1,460

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	7,900	7,900	7,900	8,000	8,100	8,100	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
青森	7,600	7,600	7,600	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
岩手	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
宮城	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,400	6,400	6,400	6,400
秋田	7,300	7,800	7,800	7,800	6,900	7,900	7,900	7,900	7,900	6,900	6,900	6,900
山形	4,200	6,100	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
福島	6,600	6,600	6,800	6,400	6,400	7,100	7,900	7,200	7,700	7,600	7,800	7,900
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	9,200	9,200
長野	7,400	7,500	7,500	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岐阜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,700	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
兵庫	7,400	7,400	7,400	7,400	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,200	7,200
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	10,100	10,300	9,900	9,100	11,500	11,100	11,600	11,300	11,200	11,900	11,900	11,800
広島	7,400	7,200	7,200	7,200	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,500
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高知	5,900	5,900	5,800	5,700	5,500	5,800	5,700	5,700	5,600	5,500	5,700	5,800
熊本	10,900	9,500	9,500	10,000	9,500	10,700	8,900	7,700	9,400	9,500	8,800	8,500
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,700	8,200	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

単位：円/m³

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
北海道	8,200	8,200	8,200
青森	8,200	8,200	7,800
岩手	8,800	8,400	8,400
宮城	7,100	7,300	7,300
秋田	7,900	8,100	8,100
山形	—	—	—
福島	7,000	7,000	7,000
茨城	8,400	8,400	—
栃木	5,800	5,800	5,800
山梨	—	—	—
長野	7,600	7,600	7,600
岐阜	9,300	10,500	9,200
三重	5,900	5,900	6,800
京都	—	—	—
兵庫	9,600	9,600	9,100
鳥取	7,800	7,800	7,800
島根	—	—	—
広島	—	—	—
徳島	4,900	4,900	4,900
高知	5,600	5,600	5,600
熊本	8,600	8,800	9,800
大分	9,000	9,000	8,900
宮崎	7,200	7,200	7,200
鹿児島	8,900	8,900	8,900

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（広葉樹）

・2024年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	10,200	10,200	10,200	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
青森	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,200	8,900	9,200	9,600	9,400	9,700	9,500	9,600	9,700	9,500	9,400	9,500
群馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	8,400	8,400
京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根	11,300	11,300	11,600	11,300	11,300	11,300	11,400	10,500	11,000	11,900	11,900	11,900
岡山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	7,000	7,100
山口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	8,700	9,300	9,600	9,400	9,200	9,500	9,600	9,600	8,600	8,900	9,000	9,000
宮崎	8,900	8,800	9,100	9,100	8,900	8,600	8,500	8,500	8,400	8,400	8,500	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
北海道	10,100	10,100	10,100
青森	10,800	10,800	11,900
岩手	12,300	12,300	12,300
宮城	9,600	9,600	9,600
秋田	13,200	13,200	13,200
山形	-	-	-
福島	9,700	9,800	9,900
群馬	11,000	10,800	9,700
山梨	7,700	7,700	7,700
京都	8,300	9,900	9,900
鳥取	9,700	9,700	9,700
島根	12,000	11,900	11,000
岡山	9,600	9,600	9,600
広島	6,700	7,200	7,200
山口	11,000	11,100	11,100
熊本	8,000	7,600	7,400
宮崎	12,600	12,800	13,000
鹿児島	9,100	9,100	9,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・2024年

単位：円/t

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	16,100	16,100	16,100	16,500	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900
青森	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200
岩手	20,500	20,500	20,500	20,500	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,400	21,400
宮城	20,300	20,300	20,300	20,300	21,200	21,200	21,200	21,200	22,600	22,600	22,600	22,600
秋田	17,700	17,700	17,700	17,700	18,100	18,400	18,400	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	22,900	22,900	22,900	22,900	23,200	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600
茨城	9,500	9,500	9,500	9,800	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	19,600	19,600	19,600	19,600	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,500	20,500
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
滋賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
兵庫	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	21,900	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
島根	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	15,500	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
広島	19,300	20,300	20,300	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,700	20,700	20,700
徳島	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,500	13,500	13,500	13,500	12,800	12,800
高知	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,400	21,500	21,500	22,100	22,100	22,100
熊本	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100
大分	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
北海道	17,900	17,900	17,900
青森	17,700	17,700	18,500
岩手	20,400	20,400	20,500
宮城	21,700	21,800	21,800
秋田	16,300	16,300	16,300
山形	11,100	10,700	11,000
福島	16,100	16,100	16,100
茨城	—	—	—
栃木	14,700	16,200	16,200
富山	—	—	—
山梨	18,400	18,400	18,500
長野	15,200	15,100	15,100
静岡	—	—	—
三重	21,300	21,300	21,100
滋賀	6,100	6,100	6,100
京都	26,300	26,300	26,300
兵庫	17,600	17,800	18,900
島根	15,700	15,700	16,500
岡山	—	—	—
広島	—	—	—
徳島	16,200	16,200	16,200
愛媛	13,100	13,100	12,300
高知	21,000	21,000	20,900
熊本	18,200	18,400	18,400
大分	—	—	—
宮崎	—	—	—
鹿児島	19,400	19,400	20,100

○木材チップ（広葉樹）

・2024年

単位：円/t

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	21,900	21,900	21,900	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400
青森	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000	20,000	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700
岩手	19,600	19,600	19,700	19,700	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,800	20,800
宮城	21,200	21,200	21,200	21,200	22,200	22,200	22,200	22,200	22,700	22,700	22,700	22,700
秋田	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000
福島	23,000	23,000	23,000	23,000	23,300	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	20,200	19,700
島根	25,500	25,500	25,500	25,500	26,200	26,100	26,100	26,200	27,000	27,000	27,100	27,100
広島	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	22,800	23,000	23,000	23,200	23,200	23,200
熊本	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2025年

都道府県	1月	2月	3月
北海道	23,700	23,700	23,600
青森	21,700	21,700	22,600
岩手	20,600	20,600	20,800
宮城	21,500	21,500	21,500
秋田	21,800	21,800	21,800
福島	21,400	21,400	21,400
栃木	—	—	—
群馬	11,000	16,500	16,500
山梨	17,600	17,600	17,600
島根	26,700	26,700	28,000
広島	24,500	24,400	24,300
熊本	—	—	—
宮崎	—	—	—
鹿児島	19,800	19,800	19,800

資料：農林水産省「木材価格」

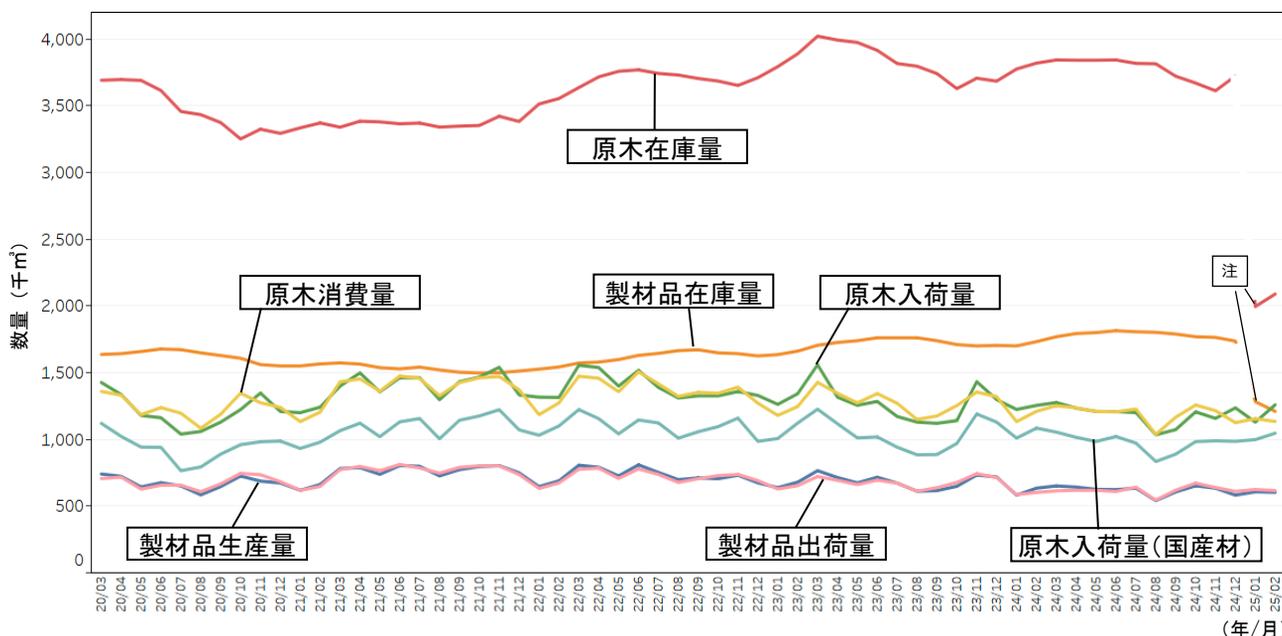
注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に係る秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

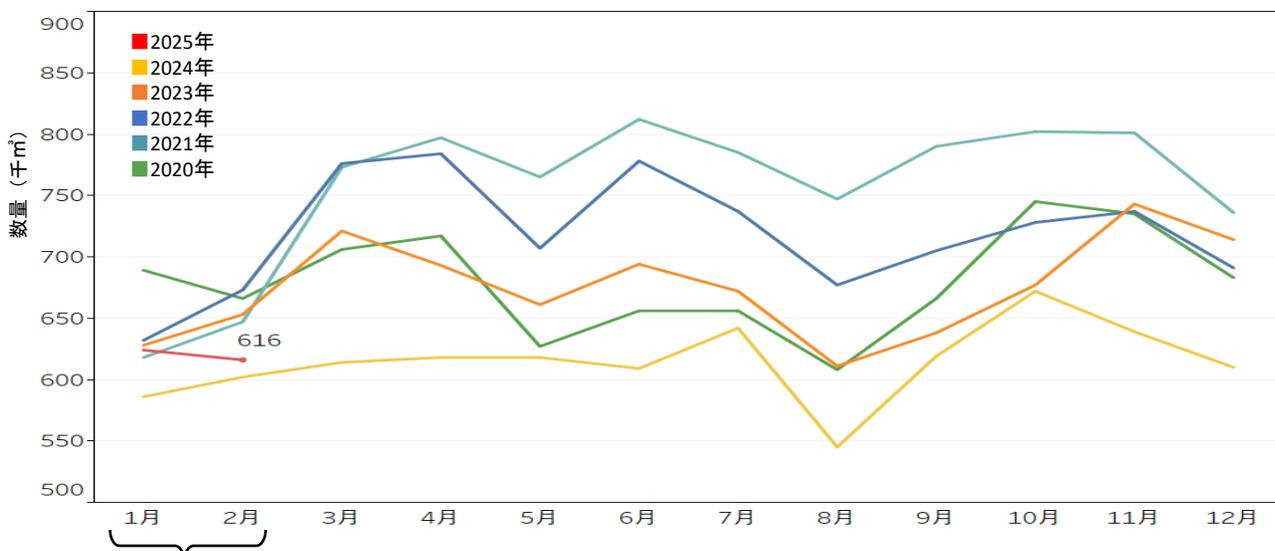
木材需給情報-1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2025年1～2月の原木の入荷量は、2,388千m³（前年同期比 96%）。
- 同様に製材品の出荷量は、1,240千m³（前年同期比 104%）。



注：「原木在庫量」「製材品在庫量」は、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、2024年以前の数値とは接続しない。

○製材品出荷量の月別推移（全国）

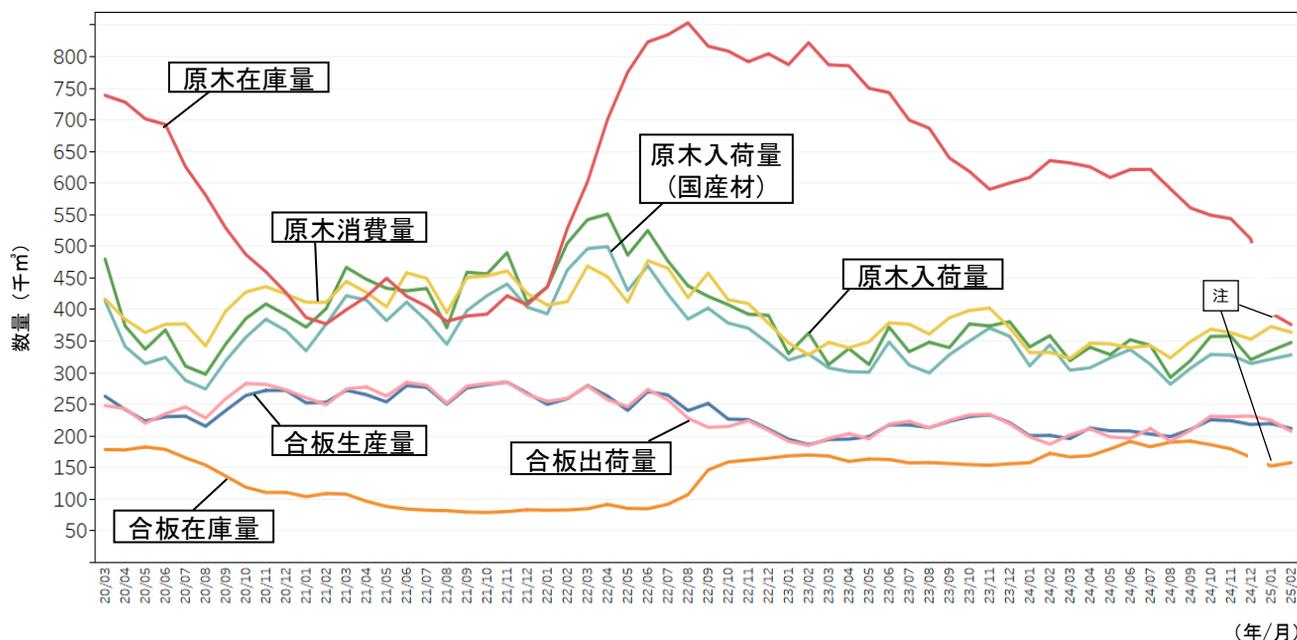


	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～2月原木入荷量 合計(千m ³)	2,715	2,411	2,630	2,604	2,478	2,388
前年との比較	—	90%	108%	99%	95%	96%
1～2月出荷量 合計(千m ³)	1,355	1,265	1,305	1,281	1,188	1,240
前年との比較	—	93%	103%	98%	93%	104%

資料：農林水産省「製材統計」

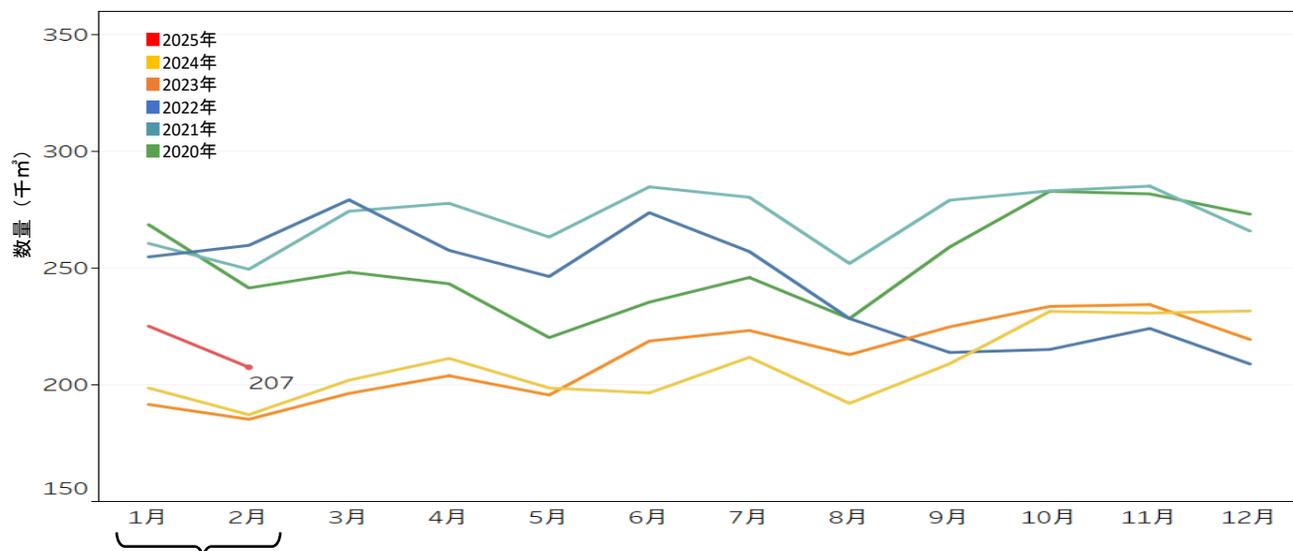
木材需給情報-2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2025年1～2月の原木の入荷量は、683千 m^3 （前年同期比 98%）。
- 同様に合板の出荷量は、433千 m^3 （前年同期比 112%）。



注：「原木在庫量」「合板在庫量」は、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、2024年以前の数値とは接続しない。

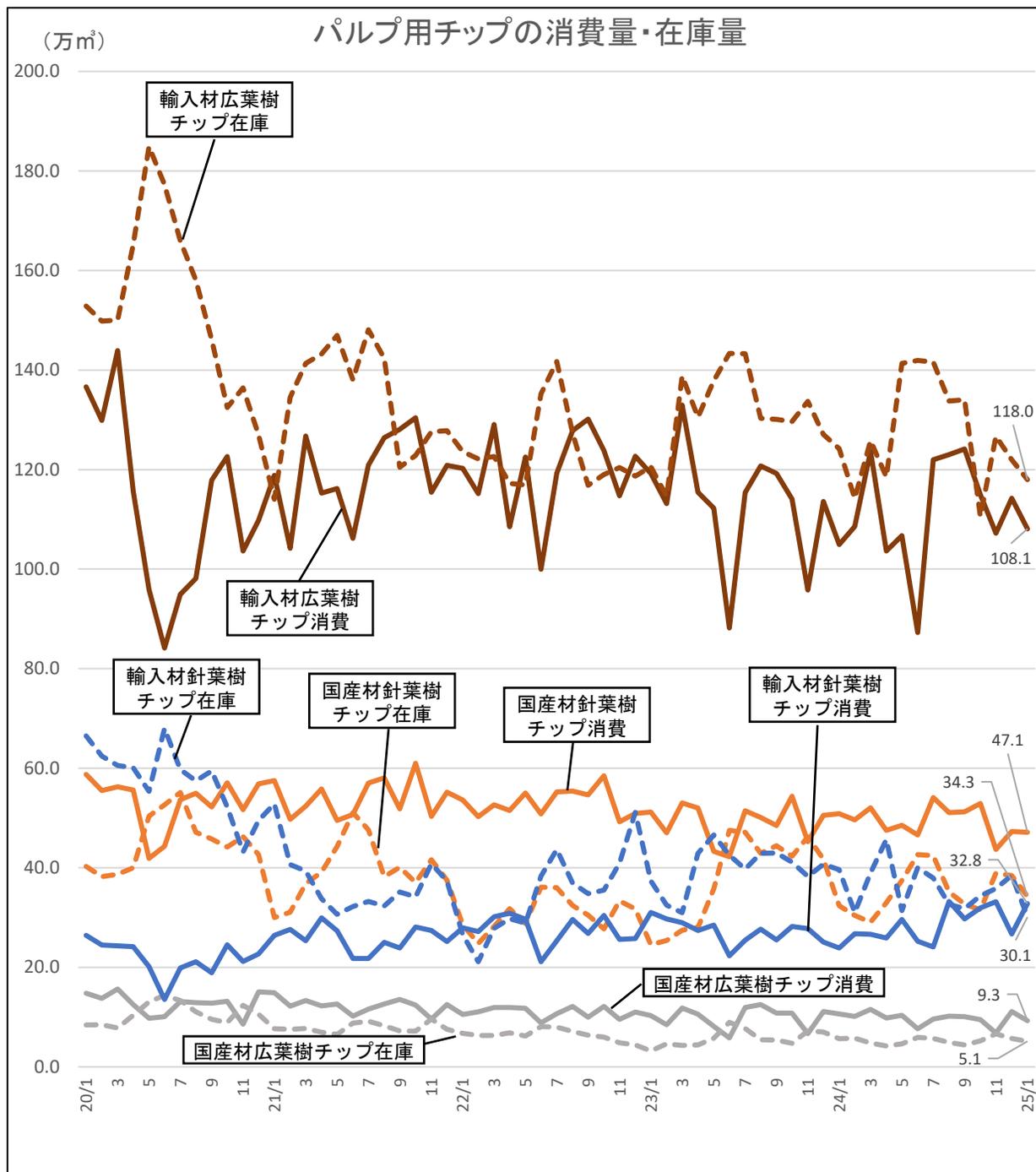
○合板出荷量の月別推移（全国）



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～2月原木入荷量 合計(千 m^3)	855	774	941	693	700	683
前年との比較	—	91%	122%	74%	101%	98%
1～2月出荷量 合計(千 m^3)	510	510	515	377	386	433
前年との比較	—	100%	101%	73%	102%	112%

資料：農林水産省「合板統計」

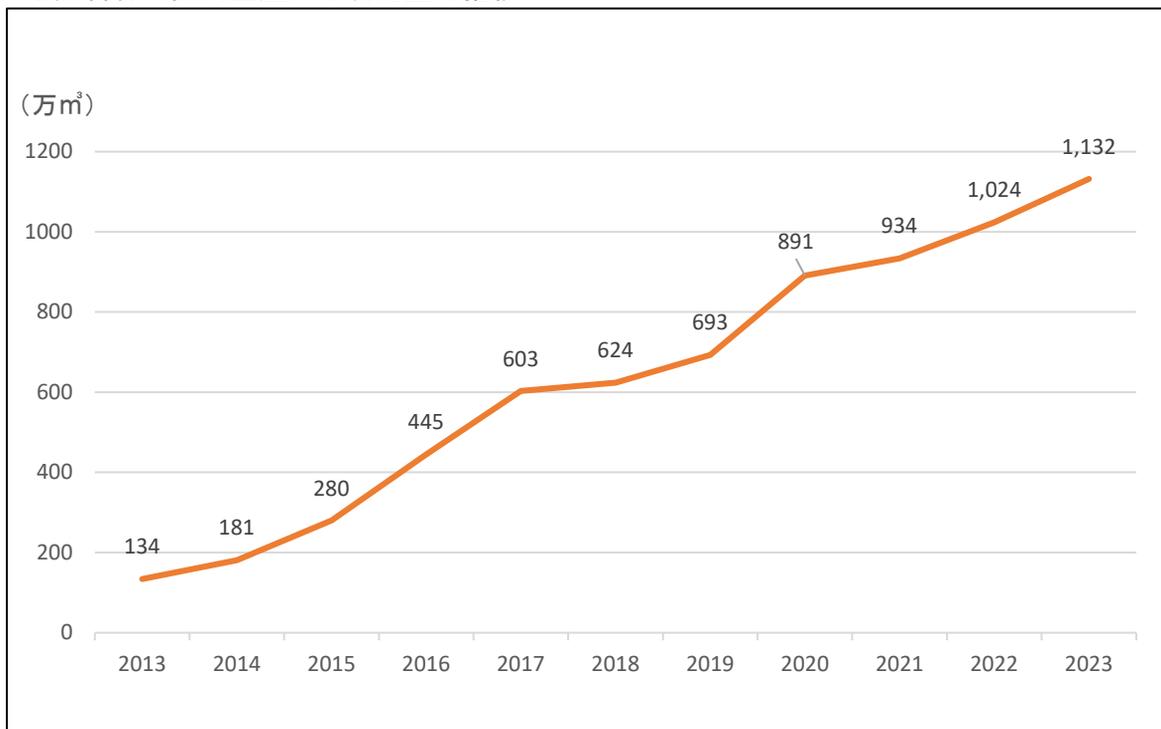
- パルプ用チップの消費について、2025年1月の輸入材広葉樹チップの消費量は108.1万 m^3 。国産材針葉樹チップの消費量は47.1万 m^3 となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約8倍)。
- 2025年2月の紙の生産高は81万トン。板紙の生産高は89万トンとなっている。

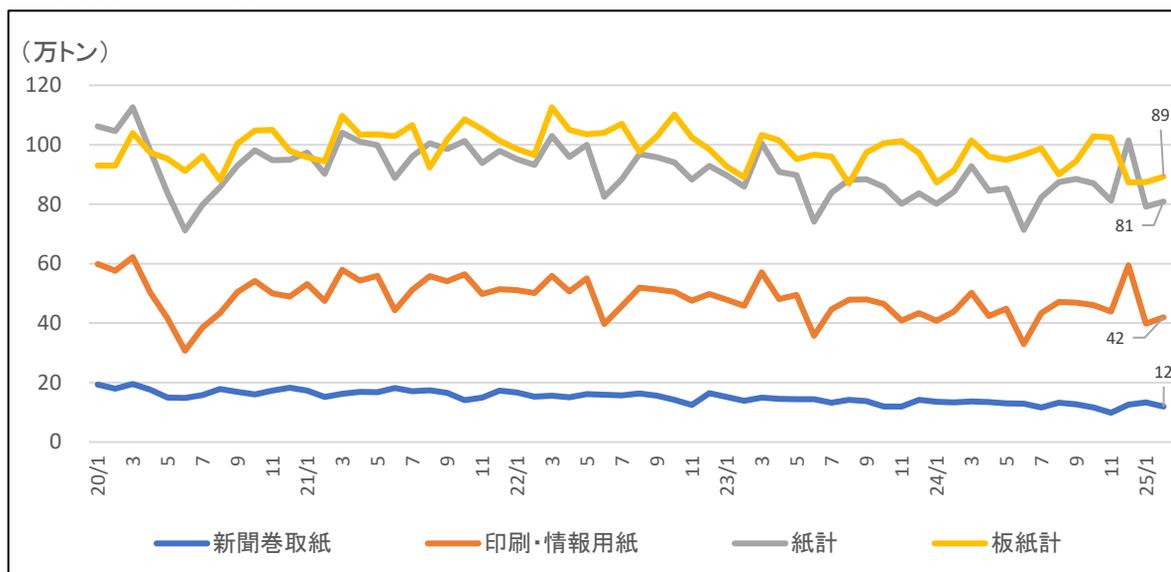
○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ(～2014年)、林野庁「木材需給表」(2015年～)

注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

木材需給情報-5 素材生産量（2023年）

- 2023年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は2,064万m³。

単位：千m³

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
					スギ		
全 国	20,643	12,267	3,909	4,467	18,922	11,917	1,721
北 海 道	3,008	1,640	502	866	2,563	96	445
青 森	723	255	213	255	675	579	48
岩 手	1,235	409	430	396	1,026	599	209
宮 城	629	209	229	191	577	538	52
秋 田	969	446	349	174	902	865	67
山 形	346	241	43	62	325	316	21
福 島	930	565	68	297	831	665	99
茨 城	456	328	5	123	390	292	66
栃 木	623	462	x	x	550	379	73
群 馬	200	149	24	27	174	130	26
埼 玉	65	34	1	30	42	31	23
千 葉	68	18	4	46	47	41	21
東 京	55	14	x	x	x	20	x
神 奈 川	9	x	x	-	x	5	x
新 潟	118	66	36	16	114	113	4
富 山	72	32	20	20	68	57	4
石 川	117	52	52	13	111	100	6
福 井	141	50	39	52	132	115	9
山 梨	127	21	57	49	99	25	28
長 野	439	164	201	74	427	90	12
岐 阜	406	256	62	88	388	212	18
静 岡	312	182	104	26	311	145	1
愛 知	143	98	x	x	x	75	x
三 重	332	158	88	86	320	180	12
滋 賀	97	15	14	68	77	54	20
京 都	169	54	52	63	146	112	23
大 阪	26	3	2	21	17	8	9
兵 庫	295	89	136	70	287	159	8
奈 良	98	75	3	20	90	57	8
和 歌 山	154	121	17	16	154	99	0
鳥 取	254	61	117	76	231	176	23
島 根	405	93	182	130	321	224	84
岡 山	384	307	30	47	358	110	26
広 島	366	128	110	128	273	149	93
山 口	222	114	50	58	198	135	24
徳 島	321	185	x	x	x	249	x
香 川	9	x	-	x	7	2	2
愛 媛	600	544	10	46	600	343	0
高 知	555	400	47	108	551	206	4
福 岡	167	145	1	21	164	112	3
佐 賀	140	129	3	8	140	78	0
長 崎	128	79	-	49	118	67	10
熊 本	922	726	112	84	895	615	27
大 分	1,092	882	153	57	1,082	890	10
宮 崎	2,001	1,806	99	96	1,973	1,846	28
鹿 児 島	713	445	117	151	658	558	55
沖 縄	2	x	-	x	x	-	x

資料：農林水産省「令和5年木材統計」（2024年7月19日公表）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m³ → 0千m³）、「-」：事実のないもの

- 2023年の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,481億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ			
北海道	3,495	3,076	70	-	-	2,973	420	-
青森	708	657	525	0	39	62	50	-
岩手	1,486	1,241	626	2	160	449	237	-
宮城	591	555	520	5	20	8	35	1
秋田	1,069	1,002	953	0	3	39	66	-
山形	421	404	387	0	2	15	17	-
福島	943	848	579	161	22	82	94	0
茨城	522	470	301	165	3	0	50	2
栃木	816	750	446	290	3	6	61	0
群馬	239	214	147	41	2	23	25	-
埼玉	72	48	33	14	0	1	21	-
千葉	54	37	31	5	-	1	17	1
東京	40	x	13	x	-	x	x	-
神奈川	13	x	6	x	-	x	x	-
新潟	138	134	132	0	0	1	5	0
富山	75	71	57	3	1	9	4	-
石川	138	129	114	5	1	6	9	0
福井	136	127	107	17	1	-	9	-
山梨	121	97	22	12	12	40	17	-
長野	640	628	89	109	52	371	7	0
岐阜	601	582	298	264	1	11	18	-
静岡	430	429	161	263	0	1	1	0
愛知	186	x	87	x	0	20	x	-
三重	434	425	215	208	2	-	8	-
滋賀	76	56	35	17	1	-	19	1
京都	159	136	99	37	0	0	22	1
大阪	21	12	4	5	0	2	9	-
兵庫	306	297	144	139	6	0	8	0
奈良	149	141	69	72	0	-	8	0
和歌山	165	164	98	66	0	-	0	2
鳥取	242	224	162	57	4	0	18	-
島根	453	377	252	105	14	0	76	0
岡山	550	533	96	431	3	-	12	4
広島	498	441	195	231	16	-	57	0
山口	297	277	171	103	3	-	16	4
徳島	373	x	262	x	0	-	x	0
香川	10	9	1	7	0	-	1	0
愛媛	775	773	364	407	3	-	0	0
高知	716	711	205	457	0	-	2	2
福岡	223	221	139	80	0	-	2	0
佐賀	191	191	88	103	0	-	0	1
長崎	146	139	74	64	0	-	7	-
熊本	1,441	1,414	865	549	0	-	20	5
大分	1,356	1,337	1,073	264	0	-	7	4
宮崎	2,439	2,420	2,193	226	1	-	19	-
鹿児島	852	793	628	161	1	-	42	16
沖縄	2	x	-	-	-	-	x	-
合計	24,810	23,188	13,137	5,344	379	4,121	1,530	42

資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

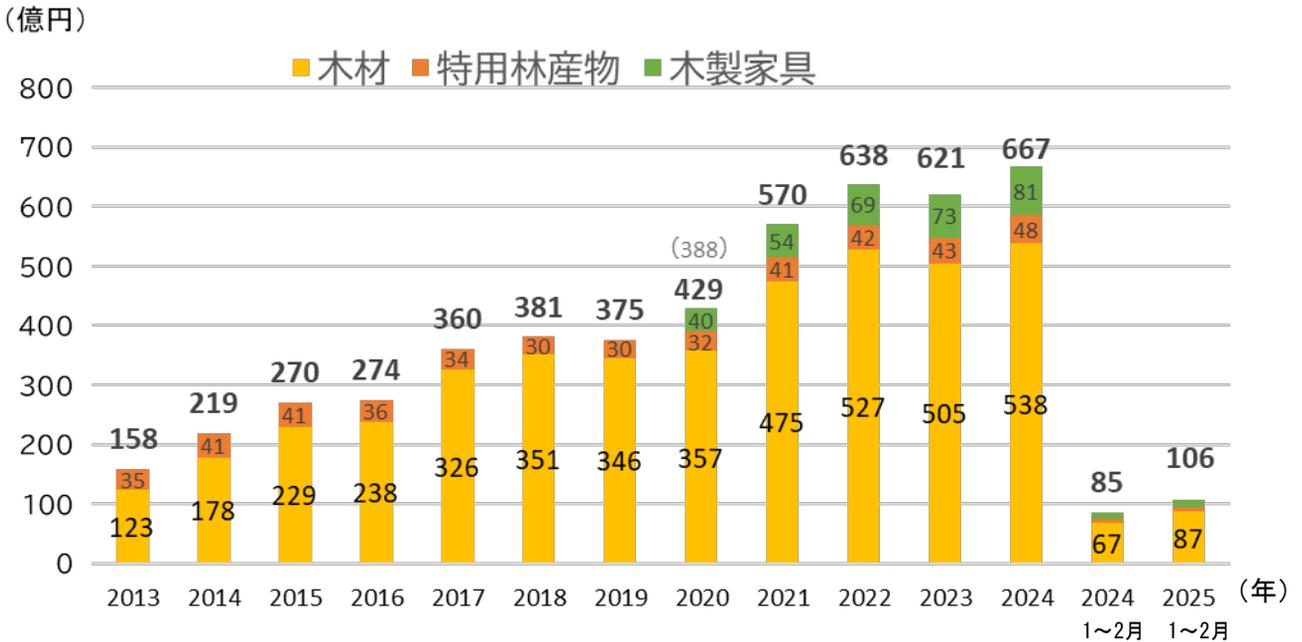
注：都道府県別産出額には、全国値に計上する木材生産におけるパルプ工場へ直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を計上しない。

また、全国値には計上しない木材生産における他都道府県に販売されたしいたけ原木の産出額を計上する。

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

- 2025年2月の林産物輸出額は、62億円（前年同期比126%）となった。
- 内訳は、木材が51億円（同126%）、特用林産物が5億円（同124%）、木製家具が7億円（同125%）となった。
- 2025年1～2月の林産物輸出額は、106億円（前年同期比124%）となった。内訳は、木材が87億円（同129%）、特用林産物が7億円（同105%）、木製家具が12億円（同107%）となった。

○林産物輸出額の推移



資料：財務省「貿易統計」

※特用林産物には、きのこ(はらたけ属以外)、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※2020年の(388)は品目の見直しによる追加品目(木製家具、調整・保存処理したきのこ等)を含まない数字。

※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

(億円)

	2024年				2025年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	36	27	3	5	44	122%	133%	36	3	5
2月	49	40	4	6	62	126%	131%	51	5	7
3月	54	43	4	7						
4月	62	52	4	6						
5月	55	44	4	7						
6月	59	47	5	7						
7月	60	48	4	7						
8月	52	41	3	8						
9月	51	40	5	7						
10月	58	46	4	7						
11月	60	49	4	6						
12月	71	59	4	8						
2月累計	85	67	7	11	106	124%	132%	87	7	12

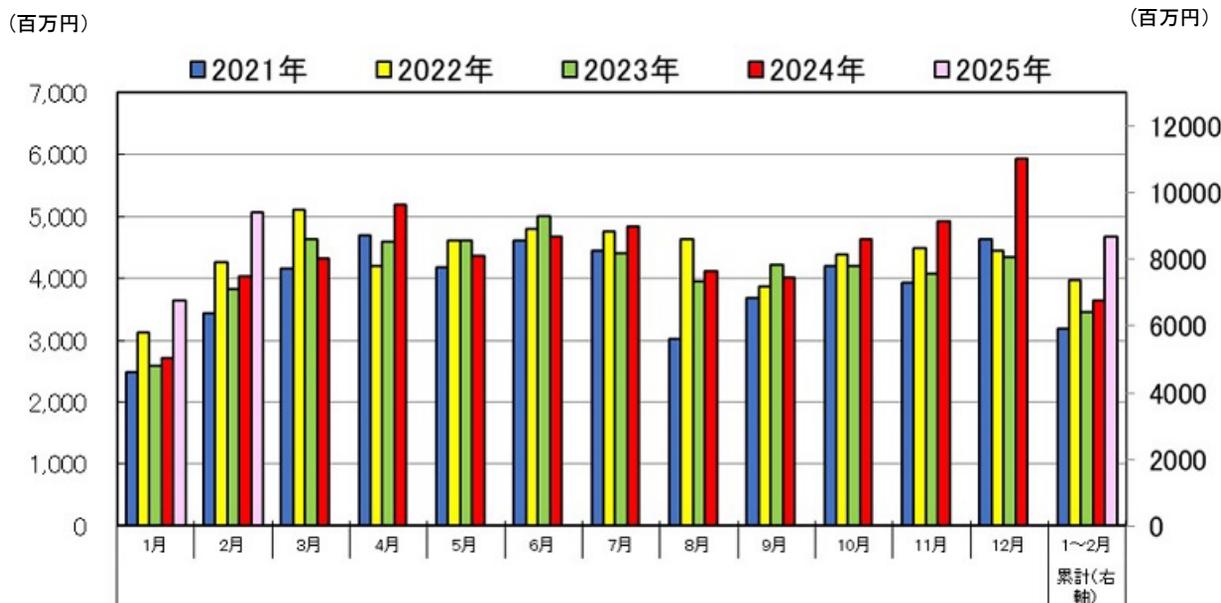
資料：財務省「貿易統計」

※：四捨五入により、合計や前年比が合致しない場合がある。

林産物輸出入情報- 2 木材輸出額

- 2025年1～2月累計の木材輸出額は87億円（前年同期比129%）となった。
- 1～2月累計輸出額の前年同期比をみると、品目別では丸太、製材、合板はいずれも前年を上回った。丸太は中国、韓国向け、製材は中国、米国、韓国、フィリピン向け、合板はフィリピン、中国、韓国向けが増加した。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国別・品目別）

輸出先	2月 単月					1～2月累計				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	3,047	142%	2,607 139%	196 158%	29 304%	5,077	143%	4,477 150%	253 136%	47 139%
韓国	264	139%	136 114%	48 157%	1 444%	456	121%	257 108%	79 143%	2 695%
台湾	196	95%	84 92%	61 145%	2 —	329	83%	125 74%	99 97%	2 —
米国	509	123%	0 —	278 161%	0 —	859	112%	0 —	488 145%	0 —
フィリピン	707	93%	0 —	125 367%	527 81%	1,419	120%	0 —	182 258%	1,126 112%
その他	336	111%	23 170%	32 58%	3 50%	558	115%	31 127%	46 60%	3 44%
総計	5,061	126%	2,851 135%	739 162%	561 84%	8,699	129%	4,890 143%	1,147 139%	1,180 112%

※資料：財務省貿易統計（第44類を集計）、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuza-i-yusyutsu.html>



- 2025年2月の木材輸入額は、前月比92%、前年同月比104%の1,150億円。

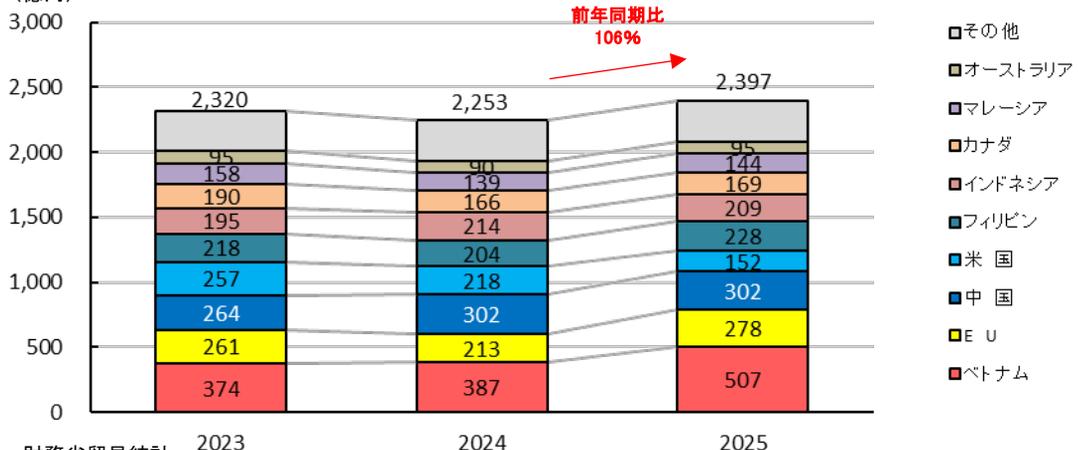
○2025年2月の木材輸入額

(単位:億円)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2025年 1月	2025年 2月	前月比	前年 同月比	2024年 1～2月	2025年 1～2月	前年 同期比
世界計	14,606	1,248	1,150	92%	104%	2,253	2,397	106%
ベトナム	2,380	290	217	75%	99%	387	507	131%
E U	1,831	133	145	110%	128%	213	278	131%
(フィンランド)	549	39	42	107%	103%	71	82	115%
(スウェーデン)	400	36	36	101%	171%	51	73	141%
中国	1,803	187	116	62%	87%	302	302	100%
米国	1,435	66	87	133%	81%	218	152	70%
フィリピン	1,367	110	118	107%	113%	204	228	112%
インドネシア	1,248	105	103	98%	95%	214	209	98%
カナダ	1,140	78	92	118%	121%	166	169	102%
マレーシア	889	73	70	96%	104%	139	144	104%
オーストラリア	559	41	53	128%	122%	90	95	105%
その他	1,954	165	148	89%	114%	319	313	98%
我が国の総輸入額	1,124,261	106,069	85,996	81%	100%	177,315	192,065	108%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.30%	1.18%	1.34%			1.27%	1.25%	

○2023～2025年の1～2月における木材輸入額

(億円)



資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

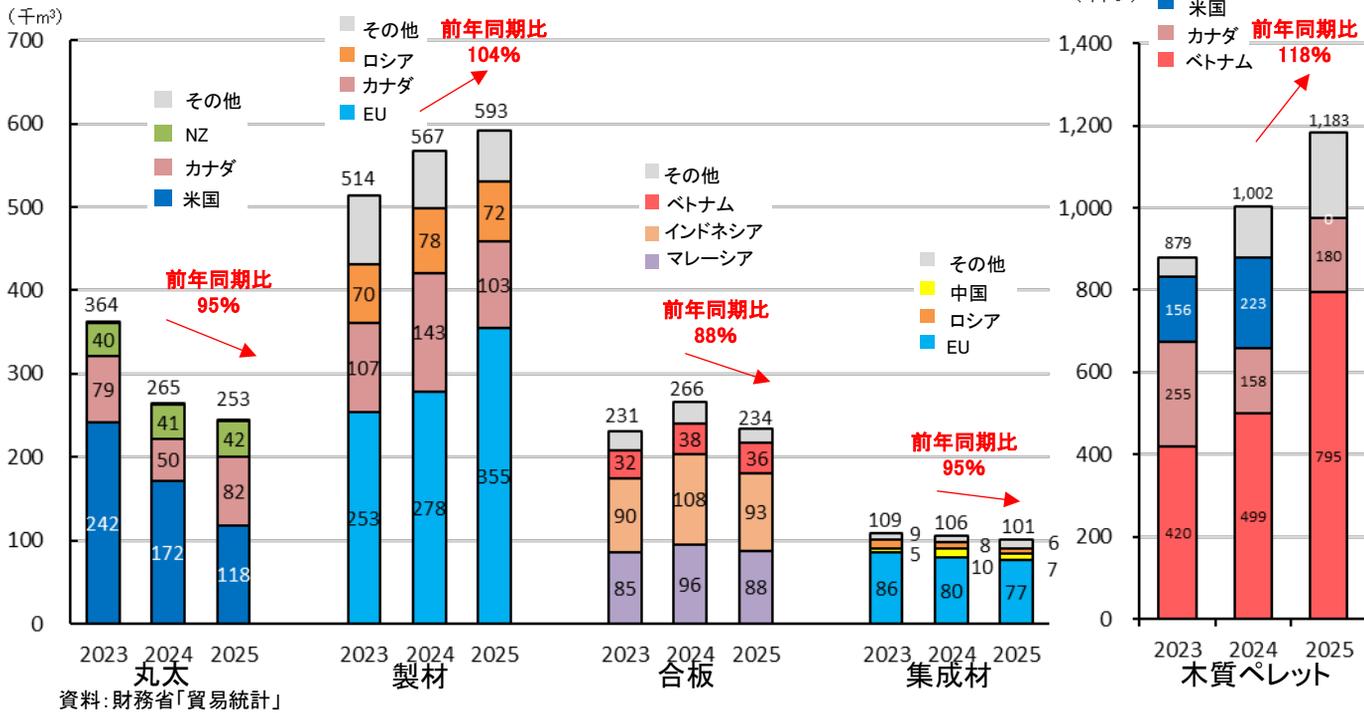
2：EUに英国は含まない。

3：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

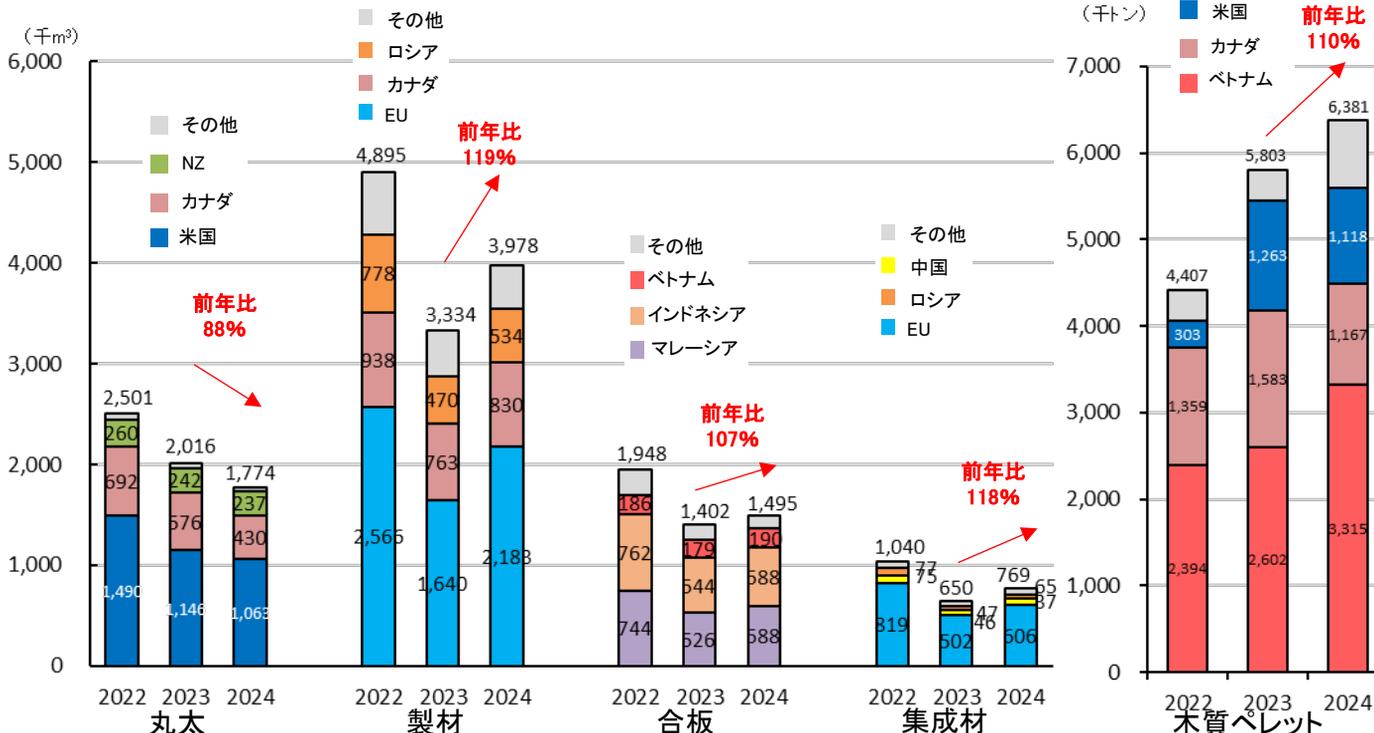
林産物輸出入情報-4 木材輸入量（累計）

- 2025年2月の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が95%、製材が104%、合板が88%、集成材が95%、木質ペレットが118%。2023年同期比では、丸太が70%、製材が115%、合板が101%、集成材が93%、木質ペレットが135%。
- 2024年の品目別の輸入量は、前年比で、丸太が88%と減少する一方で、製材が119%、合板が107%、集成材が118%、木質ペレットが110%と増加。

○2023～2025年の1～2月における品目別木材輸入量



(参考) 2022～2024年の品目別木材輸入量



注1：2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2025年2月の丸太輸入量は、前月比159%、前年同月比151%の15.5万^m。

(単位:千^m)

材種 国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 1月	2025年 2月	前月比	前年 同月比	2024年 1～2月	2025年 1～2月	前年 同期比
合計	[100%] 1,774	[100%] 98	[100%] 155	159%	151%	[100%] 265	[100%] 253	95%
米材	[84%] 1,493	[83%] 81	[77%] 120	148%	119%	[84%] 222	[79%] 201	91%
米国	[60%] 1,063	[41%] 40	[51%] 79	197%	99%	[65%] 172	[47%] 118	69%
カナダ	[24%] 430	[42%] 41	[27%] 41	101%	187%	[19%] 50	[33%] 82	166%
南洋材	[2%] 29	[1%] 1	[5%] 8	846%	5017%	[0%] 0	[3%] 9	2633%
インドネシア	[0%] 0	[0%] 0	-	0%	0%	[0%] 0	[0%] 0	2%
マレーシア	[1%] 16	[1%] 1	[1%] 1	112%	690%	[0%] 0	[1%] 2	1308%
パプアニューギニア	[1%] 13	-	[4%] 7	皆増	皆増	-	[3%] 7	皆増
ロシア材	-	-	-	-	-	-	-	-
ニュージーランド材	[13%] 237	[16%] 15	[17%] 26	172%	皆増	[15%] 41	[17%] 42	103%
欧州材	[1%] 10	[0%] 0	[1%] 1	278%	89%	[0%] 1	[0%] 1	121%
EU計	[1%] 10	[0%] 0	[1%] 1	278%	89%	[0%] 1	[0%] 1	121%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	97%	19%	[0%] 1	[0%] 0	30%
中国	[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	124%	61%	[0%] 0	[0%] 0	41%
その他	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	64%	70%	[0%] 1	[0%] 0	56%

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シंगाポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

- 2025年2月の製材輸入量は、前月比95%、前年同月比99%の28.8万³。

(単位:千³)

材種 国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 1月	2025年 2月	前月比	前年 同月比	2024年 1～2月	2025年 1～2月	前年 同期比
合計	[100%] 3,978	[100%] 305	[100%] 288	95%	99%	[100%] 567	[100%] 593	104%
米材	[23%] 929	[21%] 63	[19%] 54	87%	76%	[28%] 161	[20%] 117	73%
米国	[2%] 99	[2%] 7	[2%] 7	93%	61%	[3%] 18	[2%] 14	75%
カナダ	[21%] 830	[18%] 55	[17%] 48	86%	79%	[25%] 143	[17%] 103	72%
南洋材	[1%] 48	[1%] 4	[1%] 3	78%	72%	[2%] 9	[1%] 7	84%
インドネシア	[0%] 20	[1%] 2	[0%] 1	78%	80%	[1%] 4	[1%] 3	85%
マレーシア	[1%] 27	[1%] 2	[1%] 2	75%	68%	[1%] 4	[1%] 4	89%
パプアニューギニア	[0%] 0	-	-	-	-	[0%] 0	-	0%
ロシア材	[13%] 534	[12%] 36	[13%] 36	100%	93%	[14%] 78	[12%] 72	92%
ニュージーランド材	[1%] 38	[1%] 3	[1%] 2	73%	106%	[1%] 4	[1%] 6	167%
チリ材	[4%] 170	[3%] 11	[4%] 11	107%	48%	[5%] 27	[4%] 22	81%
欧州材	[55%] 2,206	[60%] 182	[62%] 178	98%	122%	[50%] 281	[61%] 360	128%
EU計	[55%] 2,183	[59%] 179	[61%] 175	98%	122%	[49%] 278	[60%] 355	128%
(スウェーデン)	[19%] 774	[23%] 69	[23%] 66	96%	149%	[19%] 109	[23%] 135	125%
(フィンランド)	[18%] 708	[23%] 69	[21%] 60	87%	106%	[17%] 95	[22%] 130	137%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 1	[0%] 0	5%	5%	[0%] 1	[0%] 1	110%
中国	[1%] 43	[1%] 4	[1%] 2	65%	108%	[1%] 6	[1%] 6	99%
その他	[0%] 8	[0%] 1	[0%] 0	33%	50%	[0%] 1	[0%] 2	119%

資料：財務省貿易統計

注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

- 2025年2月の合板輸入量は、前月比95%、前年同月比88%の11.4万³。

(単位:千m³)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 1月	2025年 2月	前月比	前年 同月比	2024年 1～2月	2025年 1～2月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 1,495	[100%] 120	[100%] 114			[100%] 266	[100%] 234	88%
マレーシア	[39%] 588	[39%] 47	[35%] 41	86%	89%	[36%] 96	[37%] 88	92%
インドネシア	[39%] 588	[36%] 43	[44%] 50	116%	91%	[40%] 108	[40%] 93	87%
ベトナム	[13%] 190	[17%] 20	[14%] 16	80%	93%	[14%] 38	[15%] 36	96%
中国	[8%] 116	[7%] 8	[5%] 6	75%	56%	[9%] 24	[6%] 14	60%
E U	[1%] 8	[0%] 1	[1%] 1	175%	152%	[0%] 1	[1%] 2	167%
その他	[0%] 5	[1%] 1	[0%] 1	70%	191%	[0%] 1	[1%] 1	233%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：EUに英国は含まない。

- 2025年2月の木材チップ輸入量は、前月比94%、前年同月比98%の90.1万トン。

(単位:千トン)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 1月	2025年 2月	前月比	前年 同月比	2024年 1～2月	2025年 1～2月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 11,050	[100%] 962	[100%] 901	94%	98%	[100%] 1,824	[100%] 1,863	102%
ベトナム	[37%] 4,064	[39%] 377	[39%] 351	93%	80%	[39%] 720	[39%] 729	101%
オーストラリア	[15%] 1,658	[14%] 136	[18%] 162	119%	155%	[13%] 246	[16%] 298	121%
タイ	[11%] 1,242	[10%] 98	[11%] 98	100%	157%	[10%] 187	[11%] 197	105%
米国	[10%] 1,056	[9%] 91	[9%] 80	87%	113%	[7%] 131	[9%] 171	130%
南アフリカ共和国	[9%] 970	[13%] 121	[10%] 92	76%	278%	[7%] 132	[11%] 213	161%
その他	[19%] 2,061	[14%] 138	[13%] 119	86%	57%	[22%] 408	[14%] 256	63%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2025年2月の集成材輸入量は、前月比121%、前年同月比103%の5.5万m³。
- 構造用集成材に限ると、前月比132%、前年同月比102%の4.7万m³。

（単位：千m³）

国名	年	2024年 (1月～12月)	月別数量			累計数量				
			2025年 1月	2025年 2月	前月比	前年 同月比	2024年 1～2月	2025年 1～2月	前年 同期比	
総輸入量		[100%] 769	[100%] 46	[100%] 55			[100%] 106	[100%] 101		95%
	うち 構造用集成材	[100%] 661	[100%] 36	[100%] 47			[100%] 91	[100%] 83		91%
EU		[79%] 606	[71%] 32	[81%] 45			[75%] 80	[76%] 77		97%
	うち 構造用集成材	[89%] 587	[86%] 31	[91%] 43			[85%] 77	[89%] 74		96%
フィンランド		[37%] 281	[19%] 9	[30%] 16			[42%] 44	[25%] 25		57%
	うち 構造用集成材	[42%] 277	[23%] 8	[34%] 16			[48%] 43	[29%] 24		56%
ルーマニア		[14%] 104	[9%] 4	[11%] 6			[7%] 7	[10%] 10		136%
	うち 構造用集成材	[15%] 98	[11%] 4	[11%] 5			[8%] 7	[11%] 9		133%
オーストリア		[11%] 85	[17%] 8	[15%] 8			[10%] 11	[16%] 16		144%
	うち 構造用集成材	[12%] 77	[19%] 7	[16%] 8			[11%] 10	[17%] 14		147%
中国		[8%] 65	[11%] 5	[4%] 2			[10%] 10	[7%] 7		72%
	うち 構造用集成材	[6%] 40	[7%] 3	[1%] 1			[7%] 6	[4%] 3		50%
ロシア		[5%] 37	[5%] 2	[7%] 4			[8%] 8	[6%] 6		74%
	うち 構造用集成材	[5%] 35	[7%] 2	[8%] 4			[8%] 8	[7%] 6		80%
その他		[8%] 61	[13%] 6	[8%] 5			[8%] 8	[10%] 11		130%
	うち 構造用集成材	[0%] 0	-	-			[0%] 0	-		0%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.52号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の〔 〕書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：EUに英国は含まない。

6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2025年2月の木質ペレット輸入量は、前月比81%、前年同月比108%の53.0万トン。

（単位：千トン）

国名	年	月別数量				累計数量			
		2024年 (1月～ 12月)	2025年 1月	2025年 2月	前月比	前年 同月比	2024年 1～2月	2025年 1～2月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 6,381	[100%] 654	[100%] 530	81%	108%	[100%] 1,002	[100%] 1,183	118%	
ベトナム	[52%] 3,315	[75%] 492	[57%] 302	61%	118%	[50%] 499	[67%] 795	159%	
カナダ	[18%] 1,167	[9%] 59	[23%] 121	205%	148%	[16%] 158	[15%] 180	114%	
米国	[18%] 1,118	[0%] 0	-	0%	0%	[22%] 223	[0%] 0	0%	
マレーシア	[6%] 403	[5%] 32	[12%] 64	198%	629%	[3%] 34	[8%] 97	281%	
インドネシア	[5%] 315	[9%] 58	[7%] 38	65%	323%	[5%] 47	[8%] 96	204%	
その他	[1%] 63	[2%] 11	[1%] 4	37%	16%	[4%] 40	[1%] 15	38%	

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年2月のLVL輸入量は、前月比75%、前年同月比97%の3.8万m³。

（単位：千m³）

国名	年	月別数量				累計数量			
		2024年 (1月～ 12月)	2025年 1月	2025年 2月	前月比	前年 同月比	2024年 1～2月	2025年 1～2月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 508	[100%] 50	[100%] 38	75%	97%	[100%] 95	[100%] 88	92%	
中国	[71%] 359	[68%] 34	[66%] 25	73%	97%	[70%] 66	[67%] 59	89%	
ベトナム	[26%] 130	[28%] 14	[31%] 12	81%	100%	[27%] 25	[29%] 26	102%	
インドネシア	[3%] 15	[3%] 1	[3%] 1	76%	92%	[3%] 3	[3%] 3	94%	
その他	[1%] 3	[1%] 0	[1%] 0	80%	56%	[1%] 1	[1%] 1	71%	

資料：財務省貿易統計

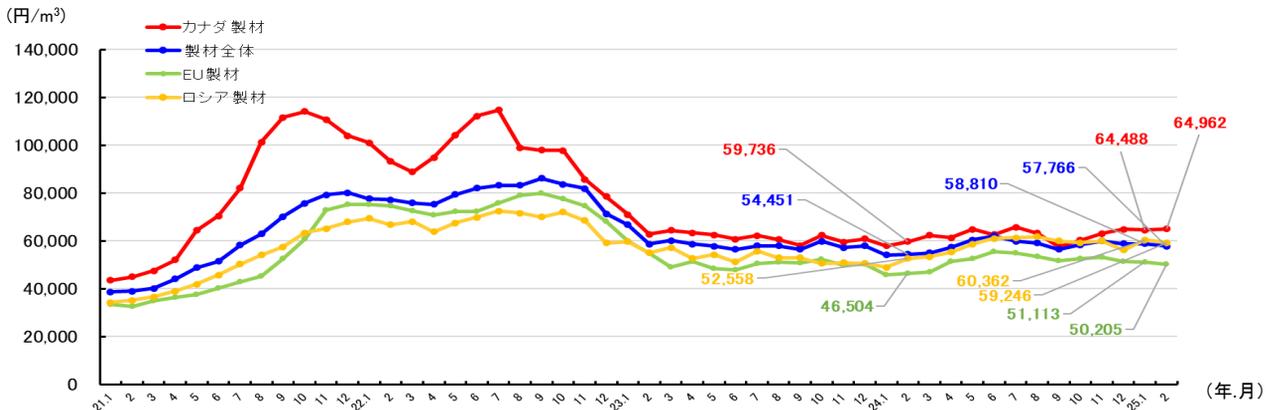
注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

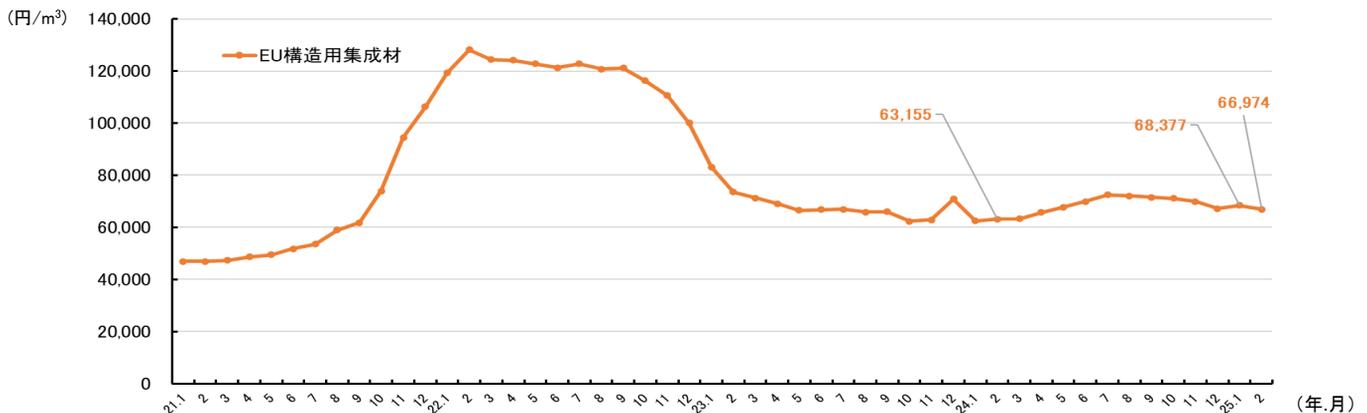
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年2月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比98%の57,766円/m³（前年同月比106%）。国別に見ると、カナダは前月比101%の64,962円/m³（前年同月比109%）、EUは前月比98%の50,205円/m³（前年同月比108%）、ロシアは前月比98%の59,246円/m³（前年同月比113%）。
- EUの構造用集成材輸入平均単価は、前月比98%の66,974円/m³（前年同月比106%）。
- 合板輸入平均単価は、前月比102%の82,882円/m³（前年同月比101%）。

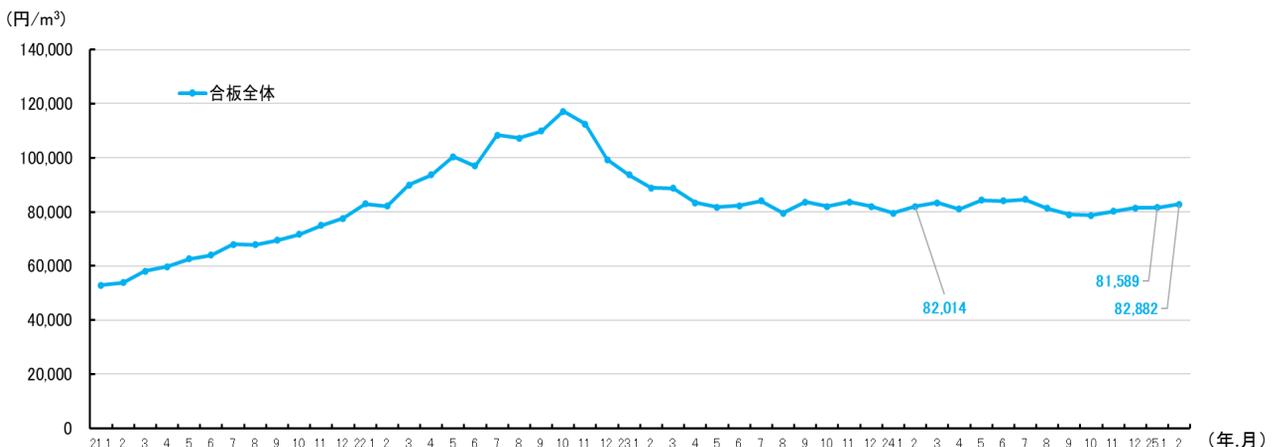
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2023年の食用きのこ類の生産量は43万5,892トン（対前年比94.9%）となった。
- たけのこの生産量は1万6,528トン（対前年比75.8%）となった。
- 木炭の生産量は1万4,236トン（対前年比119.8%）となった。

○きのこ類

単位:トン

年次	品目	きのこ類													
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	きのこ類		なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
					原木栽培	菌床栽培									
2012	平成24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021	3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39
2022	4	82,048	2,034	14,241	67,807	4,328	63,479	23,738	126,321	4,501	122,840	56,763	37,798	2,961	35
2023	5	76,088	1,816	12,714	63,374	3,995	59,379	23,752	117,543	4,630	117,924	55,290	35,793	2,904	19

注: 乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

○その他食品

単位:トン

年次	品目	その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2012	平成24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017
2021	3	15,700	19,917	1,886
2022	4	15,600	21,798	1,635
2023	5	15,000	16,528	1,384

注: くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和5年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

年次	品目	非食用																
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	t	t	t	t	t	kl	kl
2012	平成24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021	3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192
2022	4	1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	91,516	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689	190
2023	5	1,651	23	898	275	14,236	526	5,715	4	100,167	158,646	40	1,663	1,032	3,294	3,958	1,537	174

注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。

2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

資料: 農林水産省『令和5年特用林産基礎資料』

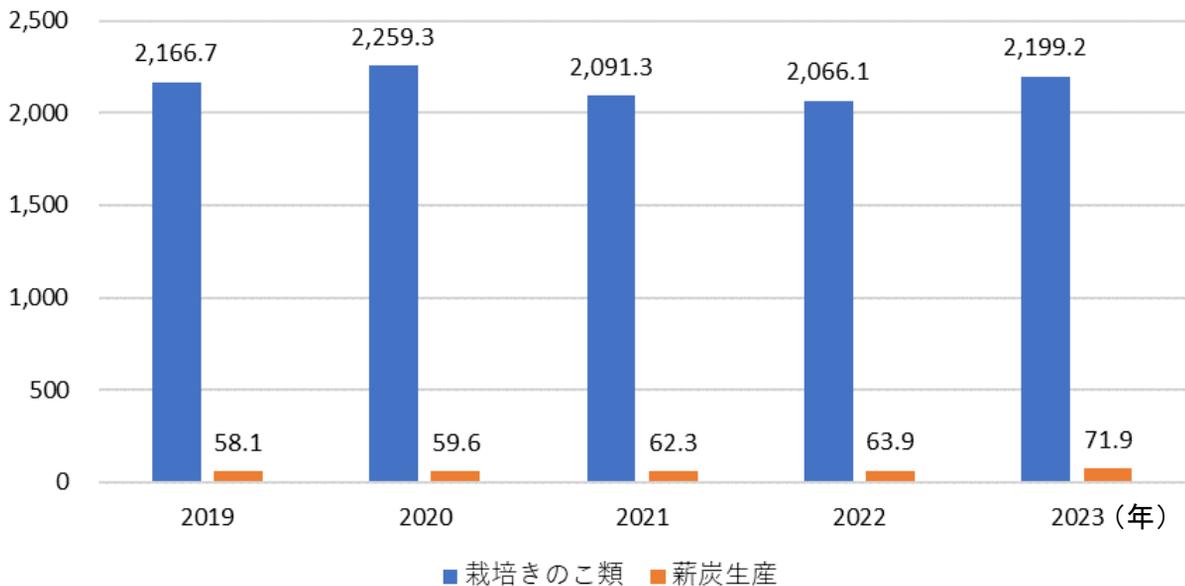
特用林産情報-2 特用林産物の産出額

- 2023年のきのこ類の林業産出額は、2,199.2億円（対前年比106.4%）となった。
- 薪炭の林業産出額は、71.9億円（対前年比112.5%）となった。

（億円）

	2019	2020	2021	2022	2023
栽培きのこ類	2,166.7	2,259.3	2,091.3	2,066.1	2,199.2
薪炭生産	58.1	59.6	62.3	63.9	71.9

（億円）



資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

特用林産情報-3 特用林産物の輸出入量

- 2025年1～2月の乾しいたけの輸出货量は6トン、輸入量は667トン。
- 2025年1～2月の木炭の輸出货量は65トン、輸入量は11,560トン。

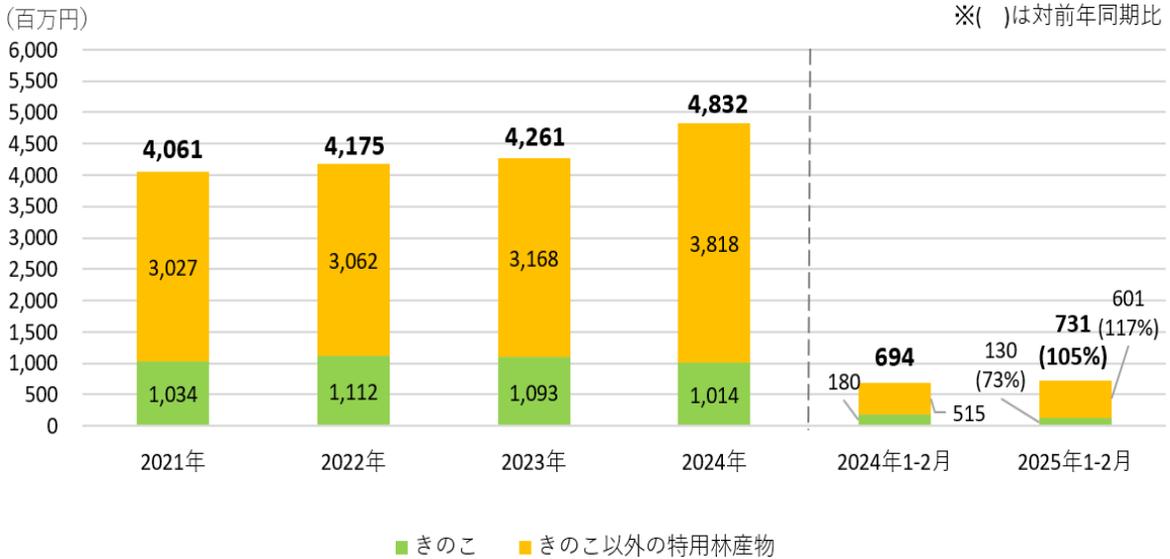
品目	単位	2021		2022		2023		2024		2025 1-2月	
		輸出货量	輸入量	輸出货量	輸入量	輸出货量	輸入量	輸出货量	輸入量	輸出货量	輸入量
乾しいたけ	トン	41	4,575	36	4,596	36	4,350	40	4,292	6	667
生しいたけ	トン	…	1,988	14	2,262	16	2,162	16	2,691	2	604
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	66	22,060	76	24,882	47	22,831	42	24,563	-	3,780
まつたけ	トン	…	524	0	408	0	481	0	487	-	-
くり	トン	…	8,401	…	8,481	…	8,585	…	7,415	…	510
くるみ	トン	…	67,581	…	53,991	…	54,099	…	55,483	…	9,031
たけのこ	トン	…	149,778	…	153,619	…	130,160	…	127,708	…	20,676
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	5	11	5	10	7	5	7	15	1	-
生うるし	kg	…	21,910	…	23,880	…	28,140	…	29,420	…	1,000
つばき油	kl	…	224	…	218	…	210	…	138	…	24
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	0	191	0	159	0	163	0	130	-	20
桐材	m ³	…	9,871	…	9,813	…	9,910	…	9,337	…	1,546
木炭	トン	270	84,224	205	78,838	268	78,816	179	74,345	65	11,560
竹炭	トン	2	6,790	6	9,666	1	12,401	3	10,411	0	1,917
木酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m ³	490	7,099	558	9,048	580	8,508	328	6,035	142	1,227
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	37,584	…	43,396	…	45,198	…	44,785	…	7,594
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料：財務省貿易統計

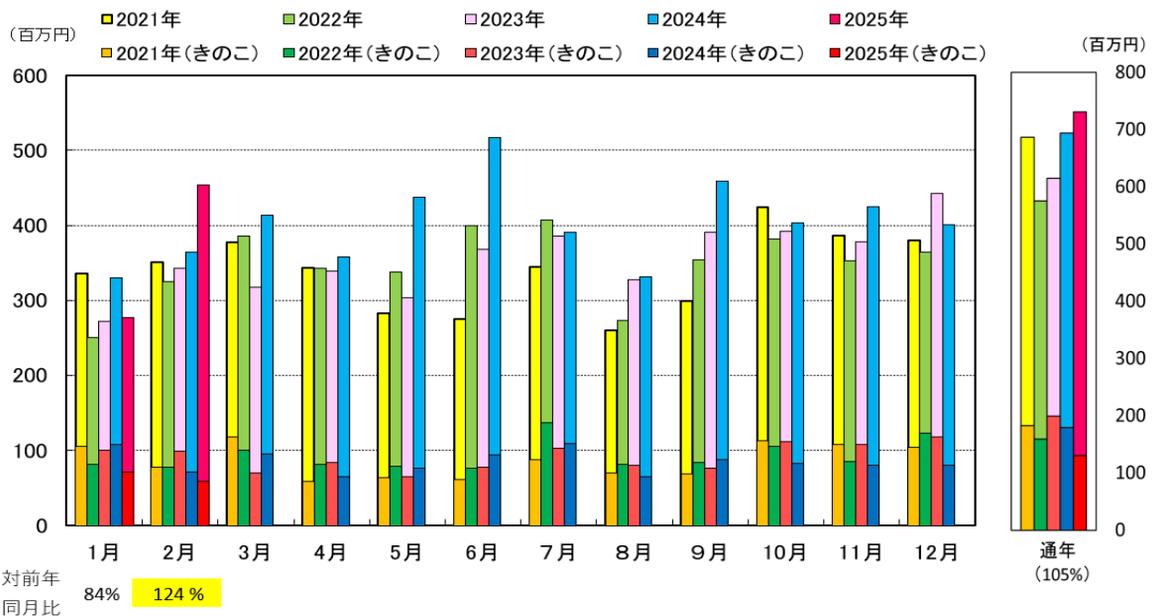
注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

- 2025年1～2月の特用林産物輸出額は731百万円（前年同期比105%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は130百万円（対前年同期比73%）、きのこ以外は601百万円（対前年同期比117%）となった。
- 2月の輸出額は、453百万円（対前年同月比124%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）が59百万円（対前年度同月比83%）、きのこ以外は394百万円（対前年同月比135%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



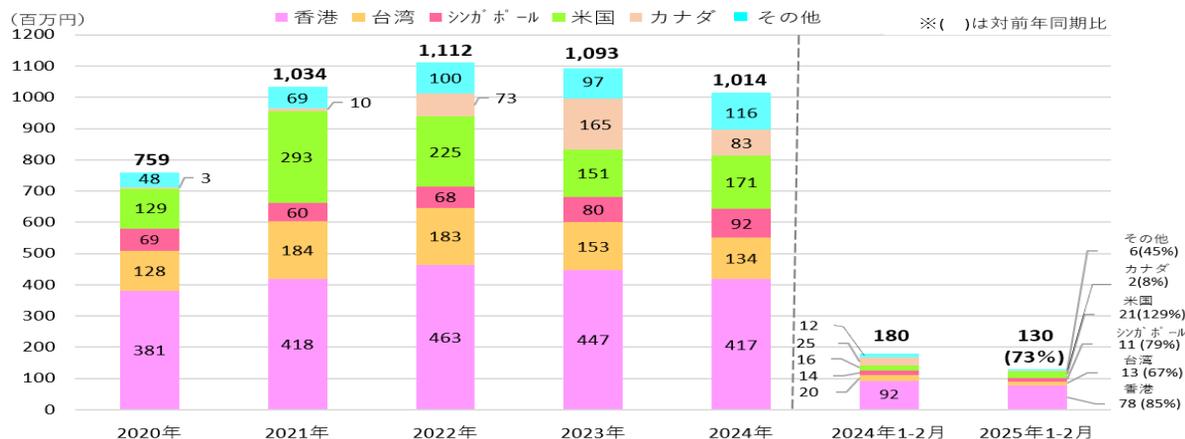
資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
 ※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産情報-4 特用林産物の輸出額②

- 2025年1～2月のきのこの輸出額は130百万円で、対前年同期比73%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比85%、台湾が67%、シンガポールが79%、米国が129%、カナダが8%となっている。
- 2025年1～2月の輸出量は136トンで、対前年同期比62%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比83%、台湾が78%、シンガポールが81%、米国が128%、カナダが3%となっている。

〇きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



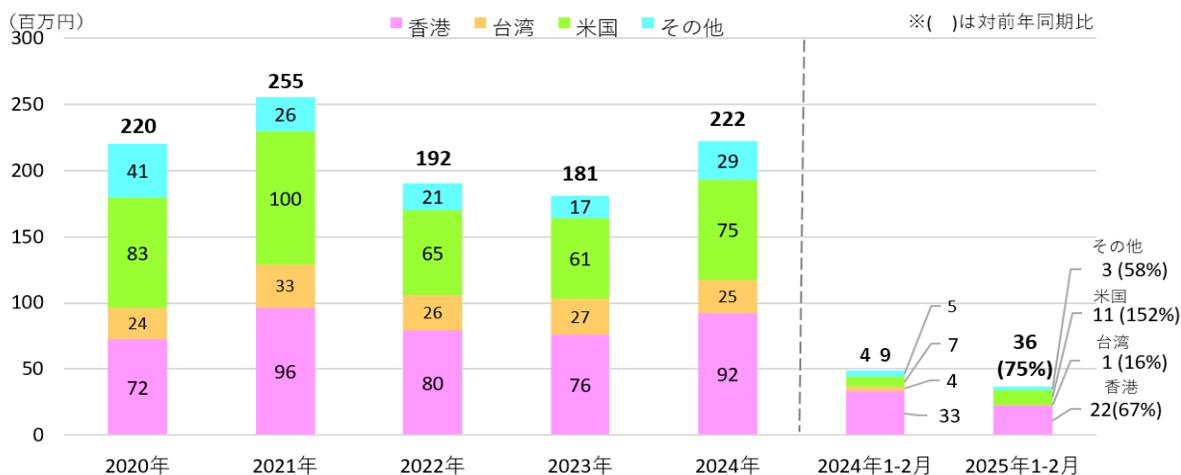
資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2025年1～2月の乾しいたけの輸出額は36百万円で、対前年同期比75%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比67%、台湾は16%、米国は152%となっている。
- 2025年1～2月の輸出量は6トンで、対前年同期比80%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比58%、台湾が45%、米国が148%となっている。

〇乾しいたけ輸出額の推移（累計）

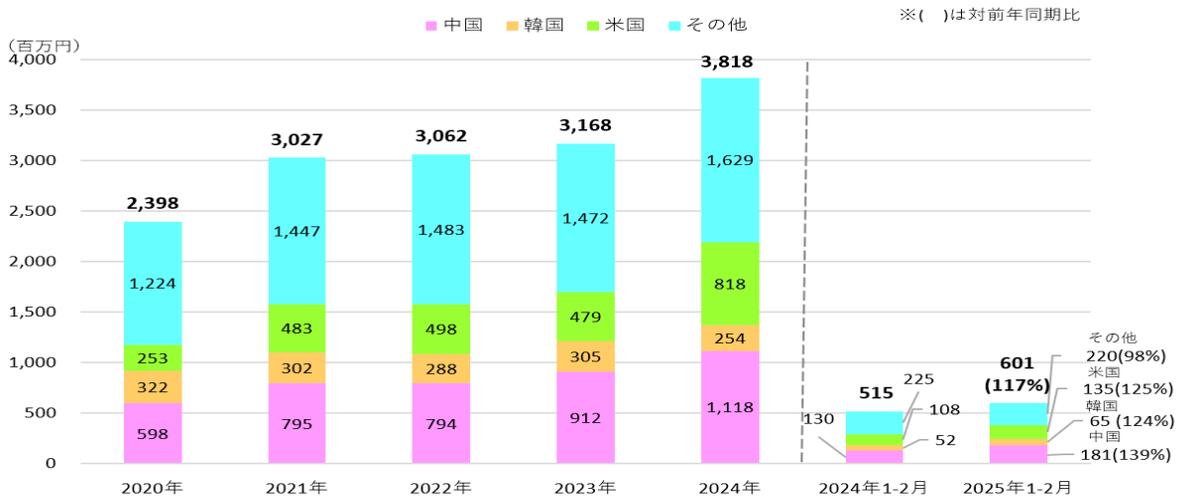


資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

- 2025年1～2月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は601百万円で、対前年同期比117%となっている。国別には、中国が対前年同期比139%、韓国が124%、米国が125%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比142%、植物性ろうが81%、テルペン油が11%となっている。
- 2025年1～2月の輸出量は412トンで、対前年同期比117%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比130%、韓国が136%、米国が132%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※()は対前年同期比

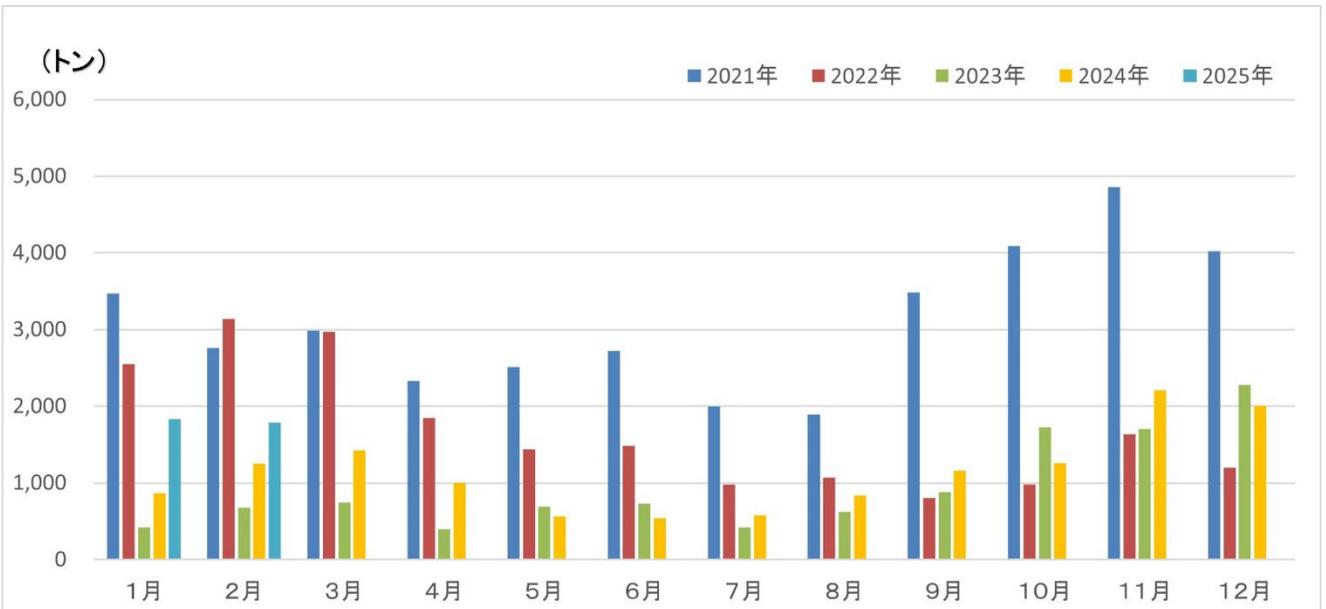
特用林産情報-5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2025年2月の輸入量は1,787トンであり、対改正前直近の同月比57.0%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424	1,002	562	541	580	832	1,162	1,258	2,206	2,004
2025年 (令和7年)	1,831	1,787										



資料：財務省貿易統計

- 2025年3月のきのこの卸売数量は6,811トン（対前年同月比98.0%）となった。
- 2025年3月のきのこの卸売総額は3,665百万円（対前年同月比109.2%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2021年	2022年	2023年	2024年 3月	2024年 10月	2024年 11月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月	2025年 3月
生しいたけ	47,744	45,782	41,562	1,416	1,573	1,756	1,863	1,526	1,398	1,472
なめこ	16,285	14,650	14,459	513	533	522	505	452	464	529
えのきだけ	99,571	94,232	82,741	3,133	3,574	3,630	3,583	3,130	3,411	3,023
しめじ	62,049	62,384	55,288	1,886	2,194	1,937	1,812	1,692	1,828	1,787
合計	225,649	217,048	194,050	6,948	7,874	7,845	7,763	6,800	7,101	6,811

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2021年	2022年	2023年	2024年 3月	2024年 10月	2024年 11月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月	2025年 3月
生しいたけ	41,270	41,358	40,899	1,437	1,218	1,635	1,851	2,321	1,811	1,458
なめこ	7,032	6,426	6,607	247	243	277	278	268	244	267
えのきだけ	23,267	22,842	25,316	846	881	1,243	1,534	1,954	1,511	1,049
しめじ	25,099	24,164	25,737	824	834	1,133	1,160	1,300	1,115	892
合計	96,668	94,790	98,559	3,355	3,175	4,289	4,822	5,844	4,681	3,665

きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2021年	2022年	2023年	2024年 3月	2024年 10月	2024年 11月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月	2025年 3月
生しいたけ	864	903	984	1,015	774	931	993	1,521	1,296	990
なめこ	432	439	457	482	455	531	551	594	525	504
えのきだけ	234	242	306	270	247	343	428	624	443	347
しめじ	405	387	466	437	380	585	640	768	610	499

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。

注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げて集計したものである。

注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値であり、2024年の値は、2025年4月末に更新予定。

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

■ 4月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
みどりとふれあうフェスティバル	5月10日（土曜日）～ 11日（日曜日）	高尾599ミュージアム （東京都八王子市）	森や木とふれあい、クラフトや体験プログラムなど、子供から大人まで楽しめるイベントです。 主催：農林水産省・林野庁 東京都、（公社）国土緑化推進機構ほか 事前申込：不要 詳細： https://www.midorinokanshasai.com/

ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ (※)」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

(※) ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



WOOD  CHANGE

WOOD  CHANGE



【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

(注) 使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

お問い合わせ先：林野庁木材利用課 消費対策班 (TEL : 03-6744-2298)



お知らせ

原油価格・物価高騰等による影響を受けた
林業者・木材産業者の資金繰りをお手伝いします！

最大5年間
保証料免除

林業・木材産業災害復旧対策保証

対象事業	資金用途	借入期間	保証料率	保証割合	保証限度額
・造林・育林 ・素材生産 ・木材・木製品製造 ・林業種苗生産 ・薪炭生産 ・きのこ生産 ・木材卸売等 ・木材製品利用	運転資金	運転資金： 5年以内 (長期は 7年以内)	財務内容 に応じて 0.15% ～	80%	8,000万円
	設備資金	設備資金： 15年以内	1.80%		

借換資金に係る保証

対象事業	資金用途	借入期間	保証料率	保証割合	保証限度額
・造林・育林 ・素材生産 ・林業種苗生産	運転資金	10年以内 (設備資金の 借換： 15年以内)	財務内容 に応じて 0.20% ～ 1.80%	80%	3億円

※保証には一定の審査があります。

再延長！

(受付期間) 令和8年3月31日まで

お気軽にご相談ください

独立行政法人 農林漁業信用基金

電話 03-3434-7825 (林業信用保証管理部)

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階

<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>

林業関係者のみなさま



みどり認定

をご存知ですか？

「みどりの食料システム法」に基づき、省エネなどに取り組む林業関係者の認定制度がスタートしています！

認定の対象となる取組例



・省エネ型林業機械の導入による
燃油使用量の削減



・きのこ栽培における断熱性能の高い被覆資材等の利用による燃油使用量の削減

※写真はシイタケの菌床栽培における被覆資材の活用例

認定を受けるメリット

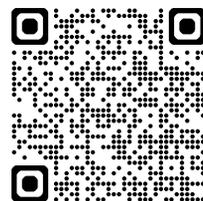
- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 都道府県の無利子融資の特例が活用できます。
- 環境にやさしい事業を行っていることをアピールできます。

(令和6年5月)

みどりの食料システム法の認定を受けてみませんか？

- 林業は、温室効果ガスの吸収源となる森林を育む環境に優しい産業です。一方で、林業機械などの燃油使用による温室効果ガスの発生といった環境負荷が生じている側面もあります。
- 今般、このような環境負荷を低減し持続可能な林業を確立するため、みどりの食料システム法が施行されました。
- 法律では、環境負荷低減に取り組む林業関係者の5か年の計画を認定し、各種支援措置を講ずることとしています。
 - ✓ 「環境負荷の低減」の取組例
 - ・ 燃油使用低減や温室効果ガスの排出削減など

申請書の作成方法は
こちら！



□ みどり認定を受けるメリット

メリット① さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、国庫補助事業の採択審査のポイントが加算されます。
対象事業：林業・木材産業循環成長対策交付金 など

メリット② 都道府県の無利子融資の特例が活用できます！

- 計画認定※1を受けると、林業・木材産業改善資金の特例措置(償還期間の延長)を活用できます。

融資	林業・木材産業改善資金
利率	無利子
償還期間	10年以内(据置3年以内)※特例措置では12年
貸付限度額	個人:1,500万円、会社:3,000万円 等

※1 林業・木材産業改善資金助成法に規定する林業・木材産業改善措置を含むこと。
※2 資金の詳細については都道府県に御相談ください。

□ みどり認定の申請方法



申請については、まずはお住まいの都道府県庁に御相談ください！

お問合せ先 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
(TEL:03-6744-7186)

森林保険

森林所有者のみなさまの
安心を支える公的保険制度です。

保険金のお支払いの対象となる8種類の災害



火災

山火事で受けた
損害



風害

暴風による幹折
れ、根返りなど
の損害



水害

豪雨、洪水によ
る埋没、水没、
流失などの損害



雪害

豪雪・積雪によ
る幹折れ、根返
りなどの損害



干害

乾燥による枯死
などの損害



凍害

凍結、寒風など
による枯死など
の損害



潮害

潮風、潮水浸水
などによる枯死
などの損害



噴火災

火山噴火による焼
損、幹折れ、埋没
、根返りなどの損害



台風、山火事などの災害による
森林の損害への大切な備え

加入できる森林は？

原則、人工林を対象としています。

誰でも申し込める？

個人、法人を問わず
どなたでもお申込み
いただけます！

相談・申込先は？

最寄りの森林組合、
森林組合連合会に
お気軽にご相談ください。

詳しくは森林保険センターの
ウェブサイトをご覧ください。



お支払い事例

令和5年7月 水害(秋田県 公有林)

樹種・損害時林齢 スギ・7年生
実損面積 / 契約面積 0.64ha / 3.89ha
支払保険金 1,356,800円
(参考) ha当たり保険料 3,712円/年(10年契約)



令和3年7月 干害(北海道 私有林)

樹種・損害時林齢 カラマツ・1年生
実損面積 / 契約面積 1.48ha / 1.78ha
支払保険金 1,184,000円
(参考) ha当たり保険料 4,375円/年(2年契約)



お問い合わせは、 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林保険センター (044-382-3500)まで

企業における森のプログラム活用 普及動画&パンフレットのご案内

「森のプログラム」とは、山村地域において、豊かな森林空間を活用して提供される健康・観光・教育等の体験プログラムです。

近年、社員の心と体の健康づくりやチームビルディング等を目的として、森のプログラムを活用する企業が増えています。

林野庁では、より多くの企業に森のプログラムを活用いただくため、**企業の皆様向けに、企業研修などでの森のプログラムの活用事例をご紹介します動画、パンフレットを作成・公開しました。**

●企業の皆様は、**社内における森のプログラム導入のご検討に**

●森のプログラムを提供する地域の皆様やコーディネーターの皆様は、**企業への森のプログラムのご案内に**

ぜひご活用ください！！

普及動画&パンフレットはこちら

林野庁 森林サービス産業 **検索**



動画



これまで森林と接点がなかった企業にも、社員研修における森のプログラムの活用がどのようなものかイメージをもてただけるよう動画を作成しました。

実際の研修の様子や研修参加者&研修担当者へのインタビューで構成されています。

パンフレット



企業における森のプログラムの活用意義や活用事例をご紹介しますパンフレットです。

プログラム導入による効果について、参加社員へのアンケート結果等をもとに具体的に説明しています。

お問い合わせ先：林野庁 森林利用課 山村振興・緑化推進室 (TEL 03-3502-0048)



森林^{もり}を^い活かす

森林^{もり}を^{まも}守る



■画：西尾 健成さん
国土緑化運動・賞賛運動ポスターコンクール
入賞作品
「見て!! 僕の宝物」

緑の募金

ご協力をお願いします

「緑の募金」は、身近な地域の森づくりをはじめ、国内外の森づくりや人づくりなどに大切に活用されています。



春の新緑シーズン(1月~5月)と秋の紅葉シーズン(9月~10月)の年2回
家庭募金、街頭募金、職場募金、企業募金、学校募金などによって行われています。

緑の募金に関するお問い合わせはこちらまで
公益社団法人 国土緑化推進機構 ☎0120-110-381
電子メールアドレス bokin@green.or.jp

